関西医科大学
KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

医学部
FACULTY OF MEDICINE

大学案内 2026

The ONE, 関西医大

INDEX

01 コンセプト
03 学長・学部長メッセージ
05 巻頭特集 The ONE, 関西医大
11 歴史・沿革
13 カリキュラム一覧
15 STEP 1／1学年・2学年
19 STEP 2／3学年→4学年2学期
23 STEP 3／4学年12月→6学年
27 学習支援体制
29 グローバル環境
31 特別カリキュラム
33 卒業後のステップ
35 大学院・研究医養成コース
36 附属光免疫医学研究所・附属生命医学研究所
37 活躍する卒業生
39 女性医師支援
40 附属医療機関・クリニック
45 キャンパスガイド
47 クラブ活動
49 入学試験ガイド
51 よくある質問
52 出身校一覧
53 学費・奨学金制度
54 医学部同窓会
55 枚方キャンパス周辺マップ
56 アクセス

関西医科大学は、2028年（令和10年）に創立100周年を迎えます。
1928年（昭和3年）の創立以来、建学の精神“慈仁心鏡”を受け継ぎ、慈愛のこころと豊かな人間性を備えた、
コミュニケーション能力の高い良医を育むという伝統を遵守してきました。
そして今、医療もDXの時代。医療系複合大学である本学も、次代を見据えAIやICTを活用。
医療従事者や利用者へのよりよい環境を、教育現場から推進しています。
経験豊かな教授陣の世界的研究に触れたい。最先端の設備機器を使い真摯に学び修練したい。
未来を拓く出会いは、ここにあります。

世界でオンリーONE, 世界でナンバーONEへ。

NEWS

2023年度入学生より
学費を大幅減額
多様性に富んだ学生に門戸を拡げ、
人間性豊かな良医を育成します。

6年間の学費
2,770万円 → 2,100万円
（670万円減額）

初年度納入金
570万円 → 290万円（280万円減額）

特待生制度も充実しました。 ※詳しくは、P53をご覧ください。

学長・学部長メッセージ

患者さんに
安心と希望を与える
優れた医療人を育成

関西医科大学は、建学の精神「慈仁心鏡」、すなわち慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きることを体現した医療人の育成を教育の基本とし、分野別認証を受けた世界基準の教育カリキュラムによる「質の高い教育」とオンリーワンの「特色のある先端研究」を展開することによって世界に通じる探求心と、患者さんに寄り添う心を持った、優れた医療人を育成することを使命としています。1928年大阪女子高等医学専門学校設立に端を発し、今年で創立97年を迎えます。この間、附属病院・医学部学舎を枚方市に新設し、さらに看護学部、リハビリテーション学部を設置。3学部・3大学院研究科、4附属病院を有する医療系複合研究大学へと大きく発展を遂げました。本学附属医療機関は地域の中核病院であり、附属病院では先進的、低侵襲医療を提供しています。常にオンリーワンを目指して、光免疫医学研究所をはじめ、海外の大学との教育・研究提携を拡大し、今後、国際治験センターの設立を予定するなど、教育・研究・診療を通じて社会に貢献する大学として躍進を続けています。医学部教育では、医療現場の早期体験プログラム、海外医療機関での研修プログラム、先端研究に参加する研究医養成コースなどを取り入れ、国際的視野を持ち、命の尊さの深い理解から病気の克服をめざす研究マインドを涵養します。医学研究科では社会人コースなどを設け、研修制度・専門医資格と両立するプログラム、医工連携によるトリノ工科大学とのダブルディグリー制度を設けています。医学・医療がかかえる多くの課題にチャレンジし、社会で活躍する強い志をもつ若者を歓迎いたします。

学長　木梨 達雄

建学の精神

本学は、「慈仁心鏡」、すなわち慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きる医人を育成することを建学の精神とする。

大学の使命

本学は、独創的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献し得る医療人を育成するとともに、深く医学、看護学及びリハビリテーション学を研究し、広く文化の発展と公共の健康・福祉に寄与することを使命とする。

教育の理念

本学医学部は、建学の精神に則り、自由・自律・自学の学風のもと、生涯にわたり、学問的探究心を備え、幅広い教養と国際的視野をもち、地域社会に貢献する人間性豊かな良医を育成することを教育の理念とする。

地域医療から先端医療まで
幅広く習得し、社会に貢献できる
オールラウンドな医師を育成します

本学医学部の歴史は、1928年に創設された大阪女子高等医学専門学校に遡ります。1954年の男女共学化とともに関西医科大学に改称し、97年の歴史を刻んでいます。この間、建学の精神である「慈仁心鏡」、すなわち患者さんへの思いやりと優しさを持った医療人を数多く育成してきました。卒業生数は約9,000人に及び、様々な分野で活躍しています。

英国の教育専門誌「タイムズ・ハイアー・エデュケーション(THE)」の発表している世界大学ランキング2025によれば、本学は関西圏の私立大学で1位タイにランクインしました。これは入学から卒業、さらに卒後臨床研修を通して、医師に求められる知識・技術・人間性を徹底的に指導する本学の教育体制に対する高い評価と考えています。本学の教育の特徴の一つに徹底した少人数教育があげられます。具体的には、教育センターを設置し、複数の専任教員が学習到達度をきめ細かく評価しています。さらにメンター制度を取り入れ、勉学の進め方や大学生活の悩みについて、人生経験や社会経験の豊富な先輩医師や基礎系教員が親身に相談に乗っています。また教育環境面ではICT化を推進し、オンライン学習を活用した対面授業を充実させています。臨床実習に関しては、附属病院のみならず、学外の多くの連携医療機関で多様な患者さんと接触する実習機会を用意し、入学直後の1学年から6学年まで、継続して実践的医療スキルを習得できるカリキュラムを組んでいます。そのほか希望者は6学年時に約1ヶ月間、海外の協定校に留学して国際的視野を身につけられます。また最先端のがん治療や再生医療などを学ぶ機会も豊富に用意しています。

本学は、豊かな感性と教養を持ち、医学・医療の進歩に努め、国際社会や地域社会に貢献できる医師をめざす学生を待っています。

医学部長　金子 一成

ディプロマポリシー(DP)

各学年での講義、及び実習等における試験と総合(卒業)試験に合格のうえ「履修修了認定に関する細則」に定める進級要件を満たし、建学の精神、教育の理念に則り、以下の教育目標を全て満たしたと認められる学生に学位を授与します。

1. 医療人としての人間性
2. プロフェッショナリズム・倫理観
3. コミュニケーション能力
4. 患者中心・共感の姿勢
5. 医学的知識・技能
6. 科学的思考・問題解決能力
7. 自己主導型学習・生涯学習
8. 多職種連携
9. 国際的視野・地域医療

01 早期から先端的な医療に触
安全で良質な医療スキルを

れ、
磨く。

臨床現場の最前線で学ぶ、「白衣の日」

本学では高学年で実施する診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）のほか、低学年次から臨床現場で見学型実習を行う「白衣の日」を導入。将来医師となるための土台となる基礎学習だけではなく、入学当初から継続的に臨床現場に接することにより、医学へのモチベーションを持続することにつながります。
医育機関となる本学附属の医療機関で先端的な医療に触れることにより、幅広い知識と技能を有した安全で良質な医療を実践できる医師を養成します。

※眼科学講座　今井 尚徳 教授による3Dモニタを用いた手術（イメージ）

02 研究と臨床が高度に融合、質の高い教育を全ての学生

感覚創薬や、光免疫医学、再生医学、ゲノム医学などの最先端の研究と臨床のつながりを現場で学ぶ。

最前線の臨床で活きる、スキルと知識を養う。新たな治療技術の開発など、次世代の医療の創造に挑むリサーチマインドを育む。基礎医学の研究成果が治療にどのように発揮されるのか、臨床と研究のつながりを意識しながら理解を深める。医師に求められる高度な能力を、学修しやすいカリキュラムで構成しているのが本学の特長です。また、各専門分野を持つ教員同士が自らの領域を超え、“オール関西医大”として知を融合する風土があることも、本学ならではの魅力。さらに教員と学生の距離も近く、一人ひとりの学びの意欲と探求心にしっかりと応えられる、環境と体制が整っています。

※附属生命医学研究所　侵襲反応制御部門　小早川 高 研究所教授による分子生物学の実験（イメージ）

に。

03 医療系複合大学ならではの多職種連携教育。

医学×看護学×リハビリテーション学の連携で、視野の広い医療人の育成を目指します。
入学直後の1学年と、専門知識や技術を身につけた4学年に3学部合同の講義や演習を実施。
互いの責務や役割を理解し協働する職種であることを自覚し、学びを深めていきます。

ホンネ座談会

各職種の視点や考え方を共有し、より良いチーム医療の実践につなげたい。

入院中の治療やケアだけでなく、退院後の生活にも目を向けて。

Q 3学部の合同授業を受けて感じたこと、気づいたことを教えてください。

医 上田さん：医学部生は病気を治すことにフォーカスしますが、他学部生は早くから患者さんのQOL（Quality of life）を意識していました。

リ 戸谷さん：療法士としては「早くリハビリをしてあげたい」という気持ちが先立ちます。それは一日でも早く退院させてあげたいという思いからです。

看 蔦田さん：医学部生は治療の視点、リハビリテーション学部生はリハビリ計画の視点があるのは当然で、私は看護師の立場でご家族の精神面のケアにも目を向けました。それらを共有して意見をまとめるのは難しかったです。

リ 西垣さん：私もその難しさは感じました。また、話し合う前にお互いがコミュニケーションを取っておくことも大切だとわかりました。

Q「チーム医療」に対して、どのようなイメージを抱いていましたか？

医 上田さん：基本的にチーム医療は院内で実践されるものだと思っていましたが、実際はもっと多岐にわたって行われることもわかりました。

リ 西垣さん：退院後にケアマネージャーが加わり、在宅でリハビリなどが継続されることもあります。

看 蔦田さん：確かに。入院中は院内で医療従事者がチームになって患者さんを支えますが、退院後もケアが必要な人は当然います。

リ 戸谷さん：チーム医療を考える際は、地域での生活を含めて広い視野をもっておくことも大事だと気づくことができました。

仮想シナリオを用いた授業を振り返って

■患 者 さ ん：翔馬くん(9歳)
■病気の設定：ユーイング肉腫(小児がんの一種)
■ 経 過 ：治療の効果が認められず終末期の状況。「しんどい!家に帰りたい!」と苛立っている。
■ 課 題 ：医師・看護師・理学療法士・作業療法士の各立場から事例における問題点を挙げる。経過を踏まえて合同カンファレンスを開き、翔馬くんにどう説明をして対処すべきか、などを話し合う。

合同授業を経験したことで、普段の授業に向き合う姿勢が変わった。

Q「ユーイング肉腫」を患った男児について、どのような視点で捉えましたか？

リ 西垣さん：入院加療時は運動療法ができていたけれど、終末期になるとリハビリが困難になってしまうというテーマでした。そうした状況でも、やはり療法士としては何とかしてあげたいという思いは強くありました。ただ、具体的にどのようなリハビリができるのかを考えるとなると、難しさを感じました。

医 上田さん：僕もこのテーマはかなり悩みました。リハビリの面で継続してケアしていける可能性があるのなら、医師の立場としてわずかなことでも治療の面で何かできないだろうかと考えました。

リ 戸谷さん：たとえ困難な状況でも、実際にそうした患者さんを支えるとなると「少しでも体を動かしてあげたい」という気持ちになるはずです。

看 蔦田さん：リハビリが難航するということは、患者さんに精神的なダメージがあることも想定できます。ですから、前向きになれるように「リハビリを頑張れば、こういうことができるようになるよ」といった声掛けも必要だと感じました。

Q 合同授業の学びを通じて、自分が成長できたと感じることは？

リ 戸谷さん：常に“違った視点”があることを意識して学科の授業を受けることができています。さらに、患者さんの退院後の生活にも目を向けられるようになりました。

看 蔦田さん：「ユーイング肉腫」のテーマに向き合ったことで、看護師も病気に関する知識は高めておかないといけないと実感しました。わからないことがあれば「まずは調べる」という意識をもって授業に臨めています。

リ 西垣さん：家族の方にも寄り添う看護師の視点は私たちにも必要で、学科の授業を通してその大切さも学んでいます。4年次で再び合同授業を受けるときは、もう一歩踏み込んで意見を交わしたいです。

医 上田さん：同じ医療従事者でも、職種によって視点が違うとわかったことは合同授業の大きな収穫でした。また、医学部で学ぶ者として症例を詳しく説明できる知識も持っておかないといけないと感じました。そのスキルも今後しっかり高めていきたいです。

看護学部

看護学科

病だけでなく、人と生活も看る看護学へ。

☑全員が保健師国家試験の受験資格を取得可能
☑選択制で助産師国家試験の受験資格を取得可能

地域の人々との交流を通し、生活を看る、人を看る看護職を育成。病の背後にある人の生活を理解し、健康レベルに応じた看護ニーズに応えることを学びます。1年次から地域での実習を行い、2年次からは外来診療、病院や訪問看護ステーションなどの実習を重ねます。4年次には統合実習としてそれまでに学修した知識と技術を総括します。

枚方キャンパス 看護学部棟
〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2番2号

リハビリテーション学部

理学療法学科／作業療法学科

本学創設の地で、健康寿命の延伸に寄与。

☑理学療法士・作業療法士の国家試験受験資格を取得可能
☑AIや医療ロボットなど先端テクノロジーを導入

リハビリテーションは、人々の生活を支える地域医療に欠かせない分野として、近年重要性が高まっています。基礎知識の修得後、多彩な専門分野に進むための環境を整備。AIや医療ロボットを扱う「先端リハビリテーション医学」「がんリハビリテーション学」は、学部共通科目として履修。高度な知識と指導力で、人の尊厳を大切に考える医療人を育みます。

牧野キャンパス リハビリテーション学部棟
〒573-1136 大阪府枚方市宇山東町18番89号

『慈仁心鏡』の教育の軌跡は、創立100周年に向け進化する。

男性にしか選挙権がない“普通選挙”が日本で初めて実施された1928年。現在の枚方市牧野で、
女性に高等医学教育を施す西日本初の学校として、前身である「大阪女子高等医学専門学校」が誕生。
女性が、医師になる。それが極めて珍しかった時代に『慈仁心鏡』を掲げ、
“慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きる医人を育成”することを建学の理念として掲げました。
創立100周年に向け、次代に向けたプロジェクトも進行しています。

沿革

1928
大阪女子高等医学専門学校設立認可

1932
守口市に附属病院
(現総合医療センター)を開院

1947
大阪女子医科大学設立認可
附属香里病院を開院〈～2005年12月〉

1950
附属牧野病院を開院〈～1969年6月〉

1952
新制大学「大阪女子医科大学」設置認可

1954
校名を「関西医科大学」と改称、
男女共学制実施

1961
関西医科大学大学院
(医学研究科博士課程) 設置認可

1975
附属男山病院開院〈～2009年3月〉

1982
附属洛西ニュータウン病院開院
〈～2006年3月〉

1986
附属肝臓研究所設置

2006
附属枚方病院(現附属病院)を開院

附属肝臓研究所改組により
附属生命医学研究所設置

2010
香里病院開院

2012
天満橋総合クリニック開院

2013
枚方キャンパス医学部棟開設

1928 1930 1940 1950 1960 1970 1980 1990 2000 2010

学歌「のぞみ」

学歌は、本学2期生の宮前澄子の作詞により、枚方の優雅な文化の足跡を伝える歌詞で構成されています。一番の詞には桓武天皇らの鷹狩り、二番には『伊勢物語』の在原業平と惟喬親王の観桜の会、三番には紀貫之の『土佐日記』に描かれた渚の岡(現在の枚方市渚本町周辺)の松の木が織りこまれています。本学の建学の精神である「慈仁心鏡」は三番の歌詞から生まれ、自由・自律・自学の精神が脈々と息づいています。

一、上代人(いにしへびと)の御狩(みか)りせし地ぞ
なつかし　わが交野(かたの)の原
日毎仰(ひごとあお)ぎ見る　生駒嶺(いこまね)のごと
雄々(おお)しく生きむ　医(くすし)の道に
いざや　いざ　いざや　いざ　いざ
永久(とわ)に栄あれ　わが学び舎よ

二、上代人(いにしへびと)のさくら狩りせし
なつかし　わが交野(かたの)の原
日毎匂(ひごとにお)ひたる　渚(なぎさ)の岡に
永久(とわ)に妙(たえ)なる　花と咲かまし
いざや　いざ　いざや　いざ　いざ
もろともに踏まぬ　医(くすし)の道を

三、常盤(ときわ)の松の緑のごとく
気高(けだか)き希望(のぞみ)　うち抱(いだ)き
慈仁(めぐみ)を心の　鏡となして
雄々(おお)しく生きむ　医(くすし)の道に
いざや　いざ　いざや　いざ　いざ
もろともに行かむ　栄(は)えある道を

歴史資料室

歴史資料室は、枚方キャンパス医学部棟3階の附属図書館本館横に設置。本学の歴史と伝統を物語る貴重な史的資料を収蔵・展示し、建学の精神、教育の理念の明徴と先人の顕彰に資することを目的としています。

大阪女子医専当時の
生徒のスケッチ

大阪女子医専
当時の表札

大阪女子医専
当時の制服

貴重な史的資料を展示している
歴史資料室

理事長挨拶

関西医科大学は2028年に創立100周年を迎えます。これまでを振り返ると、枚方市・牧野の地に誕生して以来、教育制度の変遷によりその校名を改め、また、日進月歩の医学・医療の発展に対応するべく、学舎や病院の建物・設備の新築・整備を行い、医科大学として理想的な環境が整えられてきました。このような環境の下、今日までに9,052人もの医人を輩出しています。

医学・医療界は絶えず変化しています。今後とも絶えず前を向き、一歩一歩着実に前進しなければなりません。創立100周年に向けて、歴史と伝統から学び、未来に向けて大きく羽ばたいていくことを願っています。

理事長 山下 敏夫

2016
総合医療センター新本館開設

2018
くずは病院開院

看護学部及び
大学院看護学研究科開設

牧野講堂竣工

2020

2021
リハビリテーション学部開設

総合医療センター
グランドオープン

2022
関医タワー竣工

附属光免疫医学研究所開設

くずは駅中健康・健診センター
開設

2024
医工学センター設置

2025
大学院生涯健康科学
研究科開設

2025

100周年
2028

連携したヘルスケアシステムの構築へ。

高齢化社会への対応、地域包括ケアシステムの補完、そして大学の医学部生・看護学部生・リハビリテーション学部生に対する実践教育の場として、関西医科大学では介護・リハビリテーション・在宅医療部門を強化。2020年1月には附属病院に訪問看護ステーションなどを立ち上げ、すでに稼働中の香里病院などと合わせ、関西医科大学附属の4病院すべてに介護・リハビリテーション・在宅医療の事業所を設置しています。

本学が位置する大阪府北河内二次医療圏において、健康・予防医療・医療・介護・福祉・在宅医療と、機能的に連携したヘルスケアシステムを構築します。

関西医科大学の介護・リハビリテーション・在宅医療部門

附属病院
（2020年開設）
関医訪問看護ステーション・枚方
関医ケアプランセンター・枚方
関医デイケアセンター・枚方

総合医療センター
（2019年開設）
関医訪問看護ステーション・滝井
関医ケアプランセンター・滝井
関医デイケアセンター・滝井

香里病院
（2016年～2018年に順次開設）
関医訪問看護ステーション・香里
関医ケアプランセンター・香里
関医デイケアセンター・香里

くずは病院
（本学グループに所属する前から開設）
関医訪問看護ステーション・くずは
関医ケアプランセンター・くずは
関医デイケアセンター・くずは
関医ヘルパーステーション・くずは
関医訪問リハビリテーション
センター・くずは

カリキュラム一覧

基礎領域から知識を積み上げ、臨床の現場で実践力を磨く。

あらゆる領域で力を発揮できる人間性豊かな良医を育みます。

	1学年	2学年	3学年
入学	STEP 1		
生体の構造と機能	生体の構造と機能A1,B1,P1a,P1b	生体の構造と機能 B2,C2,P2b,P2c,P2d	
病因と病態		病因と病態A2	
感染と生体防御		感染と生体防御A2,P2	
臓器別系統別コース			医学総論 / 放射線診断学 / 感染症 / 呼吸器 / 循環器 / 神経 / 消化器 / 腎尿路 / 血液・移植 / 臨床腫瘍学 / 救急・中毒 / 免疫・膠原病・アレルギー / 臓器再建外科・再生医療 / 運動器 / リハビリテーション・地域包括医療 / 内分泌・代謝
医療プロフェッショナリズムの実践	医療プロフェッショナリズムの実践A1	医療プロフェッショナリズムの実践A2	
LPBL（Problem-based learning in large classroom） 教室内で学生を小グループに分け、さまざまな問題・課題についてグループ討論を通じて解決していく講義で、科学的思考・問題解決能力を育成していきます。	LPBL A1	LPBL A2	LPBL A3
臨床実習入門	臨床実習入門P1b（早期医療実習）	臨床実習入門P2（看護実習）	臨床実習入門P3（エスコート実習・医療面接演習・実習）
白衣の日	白衣の日P1	白衣の日P2a,P2b（自由選択科目）	
医学英語 ※TOEFL®導入 海外の大学へ留学する機会が今後増加することを見据え、全学生TOEFL®の受験を義務化。評価にも反映する仕組みになっています。	医学英語A1	医学英語A2	医学英語A3
人間と社会	人間と社会A1,P1a	人間と社会A2	
理工学からみた医療・医学	理工学からみた医療・医学A1,P1		理工学からみた医療・医学B3
ITから見た医療・医学	ITから見た医療・医学A1		
健康科学	健康科学A1		
リベラルアーツセミナー＊			
リサーチマインドの実践	リサーチマインドの実践A1	リサーチマインドの実践A2	リサーチマインドの実践P3（配属実習）
地域医療の実践	地域医療の実践A1	地域医療の実践A2	地域医療の実践A3

＊数理リテラシーセミナー、統計学セミナー、光学の基礎入門セミナー、食品・栄養化学セミナー、生物化学セミナー、時間生物学セミナー、感覚・認知セミナー、TOEFL-ITPセミナー、英語リスニングセミナー、日本語辞書入門セミナー、記憶の心理学セミナー、ドイツセミナー、フランスセミナー、国際保健セミナー、医療社会学セミナー、イノベーションセミナー、医学教育学入門セミナー、医療経済学セミナーⅠ、医療経済学セミナーⅡ、基礎物理学セミナー、基礎生物学セミナー、リサーチマインドの実践セミナー、細胞生物学基盤セミナー、死生心理学セミナー、栄養管理実践セミナー

ディプロマ・ポリシー（DP）

1. 医療人としての人間性
2. プロフェッショナリズム・倫理観
3. コミュニケーション能力
4. 患者中心・共感の姿勢
5. 医学的知識・技能
6. 科学的思考・問題解決能力
7. 自己主導型学習・生涯学習
8. 多職種連携
9. 国際的視野・地域医療

4学年	5学年	6学年
STEP 2	STEP 3	卒業

精神・行動
全人的医療・行動科学
周産期・生殖器
小児の成長・発達
眼・視覚
耳鼻咽喉・頭頸部外科
麻酔・集中治療
皮膚

医療プロフェッショナリズムの実践A4

LPBL A4

臨床実習入門P4a,P4b,P4c
（総合臨床医学実習、医療情報学、
プレクリニカル・クラークシップ）

医学英語A4

人間と社会A4

地域医療の実践P4
（医師不足地域・診療科見学実習）

CBT・臨床実習前OSCE

診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）

ローテーション型臨床実習

内科学(1)
内科学(2)
内科学(3)
呼吸器腫瘍内科学
心療内科学
神経内科学
上部消化管外科学
下部消化管外科学
肝臓外科学
胆膵外科学
小児外科学
乳腺外科学
心臓血管外科学
呼吸器外科学
脳神経外科学
整形外科学
リハビリテーション医学
形成外科学
皮膚科学
腎泌尿器外科学
眼科学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
放射線科学
麻酔科学
病態検査学
精神神経科学
小児科学
産科学・婦人科学
救急医学

人間と社会P5（社会医学実習）

選択制臨床実習

内科学(1)
内科学(2)
内科学(3)
呼吸器腫瘍内科学
心療内科学
（緩和ケア科含む）
神経内科学
上部消化管外科学
下部消化管外科学
肝臓外科学
胆膵外科学
小児外科学
乳腺外科学
心臓血管外科学
呼吸器外科学
脳神経外科学
整形外科学
リハビリテーション医学
形成外科学
皮膚科学
腎泌尿器外科学
眼科学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
放射線科学
麻酔科学
病態検査学
総合診療科

自由選択制臨床実習

学外臨床実習施設
国外臨床実習施設
大阪医科薬科大学病院
近畿大学病院
兵庫医科大学病院

CBT・OSCEとは？

CBT
Computer Based Testing

学生が1人1台のコンピューターに向かい、画面に表示される問題に解答。問題は一人ひとりに無作為に抽出されたものが出題されるので、各自が異なる問題を解くことになります。この試験で臨床実習が始まる前に、実習に必要な基本的・普遍的医学知識の総合的な理解の程度を客観的に評価。CBTと臨床実習前OSCEに合格することで、臨床実習生（医学）の資格を取得します。

OSCE
Objective Structured Clinical Examination

客観的臨床能力試験のことで、様々な臨床手技を評価。4学年の臨床実習前OSCEでは医療面接、胸部診察、腹部診察、神経診察、救急、頭頸部診察、バイタルサインなどのテーマに分類。実践的な試験項目で、患者さんへの接し方やコミュニケーション能力、診察・診断・診療に関する基本的能力を判断します。6学年の臨床実習後OSCEでは、臨床研修1年目に必要な臨床推論能力や臨床手技を評価します。

CBT・OSCEの公的化	2023年度よりCBT・臨床実習前OSCEは公的化され、全国一律の合格基準が設けられるなど試験のあり方が大きく変わりました。

臨床実習後OSCE・卒業試験

医師国家試験

※このカリキュラムは2025年度のものです。

STEP 1

1学年・2学年

医学生としての第一歩。
基礎知識と共に人間性も育む。

医学生に必要な教養と基礎学力を育成。
解剖学や生理学などの基礎や社会医学分野を学び、
医師として生涯学び続けるための基礎力を身につけます。

1学年 医学生に必要な心構えを形成、医学を学ぶ基盤を築く。

▶学びのポイント

幅広い知識を学ぶ、教養・基礎統合コース。

2018年度から、「教養・基礎統合コース」をカリキュラムに設け、実践しています。
教養科目と基礎医学科目を統合的に学ぶことで幅広い教養に加え、
基礎的な医学知識の修得を目指します。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください

「白衣の日」開講

入学初年度から実際の臨床現場を見学しモチベーションの向上や、各診療科・病院の特色を理解することを目的とした「白衣の日」を開講。
学生は2人1組で各診療科の見学実習を行います。実習先は1人の学生あたり11診療科です。

▶年間スケジュール

●リベラルアーツセミナー（5月～11月）
20を超えるセミナーの中から2つを選択し、少人数クラスで受講します。医学系・理数系に加え、人文・社会科学系等の幅広い分野の中から自身の興味・関心に合わせて選択することができます。

●臨床実習入門P1b（11月）
地域医療の現場に出て、環境や人々に触れ、医師としての態度や姿勢、コミュニケーションなどを体感します。

・入学式
・新入生ガイダンス

・TOEFL®テスト

4 — 7（夏季休業） — 10 — 1（冬季休業） — （春季休業）

●3学部合同新入生合宿研修（4月）
入学直後、医学部・看護学部・リハビリテーション学部の新入生が集い、合同合宿研修を開催。講演やグループ討論、歓迎パーティなどを通し親睦を深め、互いの職を尊重する大切さを理解します。

●医療プロフェッショナリズムの実践A1（4月～11月）
毎回多彩な講師を招き、これから医学を学ぶうえで必要となる医療プロフェッショナリズムの考え方、医学の歴史や地域理解、医学概論、多職種連携などさまざまなテーマを学んでいきます。

命に向き合う医師の姿に感動、仲間と共に一歩ずつ成長していきたい。

VOICE of STUDENT

入学前に抱いていた医学部のイメージは、勉強最優先の多忙な毎日。しかし実際は、計画的に日々を過ごせば、学業、部活、アルバイトのすべてを充実させられるとわかりました。1学年の学びは、医学の基盤となる生体を知ることから始まります。高校の生物を超えた生物学の内容なので、時には難しいと感じることも。それでも、先生方が医学の視点を交えてわかりやすく教えてくださるので、常に興味をもって授業に臨めています。
そして、附属病院の各診療科を見学する「白衣の日」の実習は、自分が医学部生であることをより実感できる場です。小児科のNICU（新生児集中治療室）では、小さな命に向き合う医師や看護師の姿を目の当たりにして、強く心を打たれました。関西医科大学には、全国から優秀な学生が集まっています。まわりと競争する受験とは違い、ここでは仲間と支え合って学ぶので、医師になるという目標に向かって共に成長していきたいと思っています。

ハンズリー リオさん（三重県 皇學館高等学校 出身）

STEP 1

1学年・2学年

2学年

基礎医学分野の学びを深め、一歩ずつ臨床医学への道を進む。

▶学びのポイント

「教養・基礎統合コース」は、より専門性の高い科目に。

2学年からは「病因と病態」や「感染と生体防御」など、
より医学にフォーカスした講義がスタート。
医学知識と科学的思考・問題解決能力を深め、医師としての基本的能力を固めていきます。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください

▶年間スケジュール

●リサーチマインドの実践A2（1月）
基礎研究者だけでなく、臨床医も科学性・倫理性の研究を追求し、日々の症例経験を積み重ねることで自らをアップデートしていきます。そのために、早期から基礎医学研究に興味が湧く授業を実施、実践的なリサーチマインドを育成します。

・進級ガイダンス

4 — 7（夏季休業）— 10 — 1（冬季休業）（春季休業）

●生体の構造と機能P2b（4月～7月）
2学年の1学期中に行われる、解剖学実習です。ご献体の解剖を通して、実際の人体の構造を直接見て、触れて学びを深める、医学生として一つの節目となる重要な実習です。

●白衣の日P2a（9月～10月）、白衣の日P2b（1月～2月）
1学年の同科目と異なり、完全自由選択制の実習として履修が可能。秋期・冬期の2クール制で、希望する臨床現場や基礎医学の研究現場を経験し、自身の将来の医師像を考えるきっかけとなる科目です。

●臨床実習入門P2（看護実習）（1月）
患者さんが療養する環境や生活を理解するため、看護師指導のもと、医学生が法的に行える範囲内で、具体的な経験を積みます。

VOICE of STUDENT

医学の知識が増えるにつれて、臨床に向かう意識も徐々に高まる。

入学後の2年間で身につけるのは、医学の土台をなす基盤の知識。そうした基礎修得の期間でも、関西医科大学の場合、2学年の後半から疾患に関する専門的な授業が用意されているので、それが臨床の学びに向かう“橋渡し”になっていると感じます。さらに、現役の医師が講師を務める「医療プロフェッショナリズムの実践」といった講義もあり、実際に臨床で行われている最先端医療についても早くから知ることができました。
そして、先生からの助言は、些細な一言でも意識を高める一助になります。例えば、「課題はためるな」という言葉。将来医師になれば、預かる責任は当然重くなります。まわりに認められ、信頼されるには、自分を律して決められたこと、やるべきことを遂行するのは当たり前。その姿勢は学生の今から培わなければならないと、先生の一言で気づかされました。人間的に成長するには、日々自らをアップデートさせることも大事だと思っています。

杉本 隼平さん（京都府 京都教育大学附属高等学校 出身）

STEP 2

3学年→
4学年2学期

基礎を土台に臨床領域へ。
実習に向け体験型学習を積む。

基礎力を活かして、臨床的な知識の修得へ。
臨床実習に向け、臓器別系統別の講義で理解を深め、
4学年2学期にはCBT・臨床実習前OSCEの試験に挑戦。

3学年

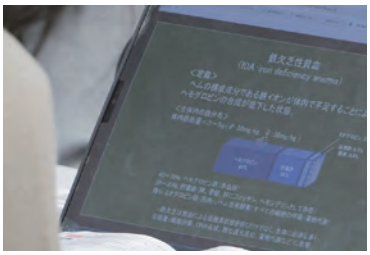
これまでの学びを、
医療現場で体験する。

▶学びのポイント

臨床の現場に直結する「臓器別系統別コース」。

呼吸器や循環器、感染症や神経などの疾病にまつわる
膨大な臨床知識を蓄え、4学年3学期以降の臨床実習に備えます。
また、病を抱えた人に対する医師としての接し方も修得します。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください



▶年間スケジュール

●解剖体追悼法要（5月）
毎年、京都市東山区にある臨済宗建仁寺派大本山建仁寺で、ご献体くださった故人の追悼法要を挙行。医学の発展のためのご篤志に感謝し、ご遺族や白菊会会員、教員および医学部生が参列。学長が代表し、追悼の辞を述べます。

●リサーチマインドの実践P3（配属実習）（1月）
4週間をかけて学内の基礎・臨床の研究室で科学的に判断する力を育み、地域実習などを通して社会における医療の役割などを学びます。これまでの教養・基礎・社会医学的知識の学習が、研究室や医療現場でいかに実践されるのかを、主体的に学びます。

・進級ガイダンス　・プレCBT総合試験

4　7　夏季休業　10　1　冬季休業　春季休業

●臨床実習入門P3（6月）
外来初診患者さんに付き添うエスコート実習や、患者さんに病歴などを尋ねる医療面接を実施。演習（ロールプレイ）後に基礎を学び、実際に入院患者さんと良いコミュニケーションが取れるよう修練します。

●臓器別系統別コース
内科、外科等の学問体系にとらわれない多角的学習を目指し、臓器別系統別に24のコースを構成。各コースでは授業のまとめとして「LPBL」を実施、小グループごとに症例検討を実施することで、コミュニケーションやプレゼンテーションの能力、問題解決能力を養います。（→コース名はP13・14参照）

病理学の知見を深めながら、臨床実習に向けた準備もスタート。

VOICE of STUDENT

臓器別系統別の科目のなかで、特に関心をもって臨めたのが血液を学ぶ授業でした。将来はがん治療に従事したいと考えているので、“血液のがん”といわれる白血病の講義を受けたときは、とても興味深く傾聴することができました。さらに、3学期に行われる「リサーチマインドの実践」の配属実習では、がん治療の一つとして期待される光免疫療法を学ぶ予定。最先端施設の附属光免疫医学研究所を見学できるので、早くも胸が高鳴っています。
こうして病理学を学ぶ一方で、個人的に取り組み始めているのが臨床実習生（医学）の資格取得を見据えたCBTの試験対策です。これまで教わったことが知識として定着しているかを幅広く問われるので、毎日コツコツ、大学の図書館に通って復習しています。「医学の勉強は、理解できるようになるとどんどんおもしろくなる」。以前、先生にかけてもらった言葉は、机に向かう大きなモチベーションになっています。

伊藤 めいさん（兵庫県 西宮市立 西宮高等学校 出身）

STEP 2

3学年→
4学年2学期

4学年 臨床現場を意識して学び、臨床実習生（医学）を目指す。

▶学びのポイント

8科目のコースを学び臨床実習の態勢を整える。

4学年では、精神・行動をはじめ眼・視覚、皮膚、周産期・生殖器などのコースを学びます。本コースで基礎を固め、翌年に控えた臨床実習へ万全の態勢で臨みます。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください

臨床実習生（医学）認定へ、CBT・臨床実習前OSCE合格を目指す。

知識を評価するCBTと、臨床技能を評価する実地試験である臨床実習前OSCEは、4年間の総まとめとなる全国共通試験。合格した学生は、6年一貫教育の中間関門を突破、臨床実習生（医学）として臨床実習に参加できます。
（CBT・OSCE詳細はP14参照）

▶年間スケジュール

●臨床実習入門P4c（プレクリニカル・クラークシップ）
安全なクリニカル・クラークシップ（臨床実習）のため、医療事故や院内感染の防止対策を学びます。質の高い医療実践に必要な個人情報の取り扱い方や、インシデントレポートの意義、針刺し事故の予防法など実習を安全に行う基本的知識を修得。

・進級ガイダンス

・進級ガイダンス
・白衣授与式

4 — 7（夏季休業） — 10 — 1（冬季休業） — （春季休業）

●臨床実習入門P4a（総合臨床医学実習）
3学期から始まる病院でのクリニカル・クラークシップ（臨床実習）に備え、医療面接技法やカルテ記載法、基本的検査法などを修得。グループに分かれ、血圧などの測定、胸部の視診や打診、聴診など、各種診察手技を順次ローテートして実習します。

●白衣授与式
晴れてCBT・臨床実習前 OSCEに合格した学生には、臨床での医療スタッフの証として臨床実習生（医学）認定証と大学学章入りの白衣が授与されます。式典には各附属病院長も参加、医療人としての自覚と心構えを持ちます。

VOICE of STUDENT

医学の専門知識だけでなく、傾聴・共感する姿勢も身につけたい。

これまでに修得した知識をベースに、臨床の視点をもってより学びを深めるのが4学年。2学期にはCBTと臨床実習前OSCEの試験があるので、そこに向けた準備も怠ることはできません。実は、CBTの2週間前、多忙もあってメンタルの調子を崩しました。そのときに支えてくださったのが、メンターの先生。心にあった不安な思いを聞いていただき、すべてを受け止めてもらえたことで、「本当に救われた」という気持ちになりました。
その際、実感したのは、将来は自分が患者さんの話を聞き、不安を解消する立場にならなければということ。一人前の医師になるには、医学の専門知識はもちろん、傾聴や共感する姿勢も必要です。さらに、患者さんを支えるときは、医療スタッフの連携も不可欠。看護学部、リハビリテーション学部と合同で行う多職種連携の授業は、まさにそこを見据えたもの。そうしたカリキュラムが充実している点も、関西医科大学のすばらしさです。

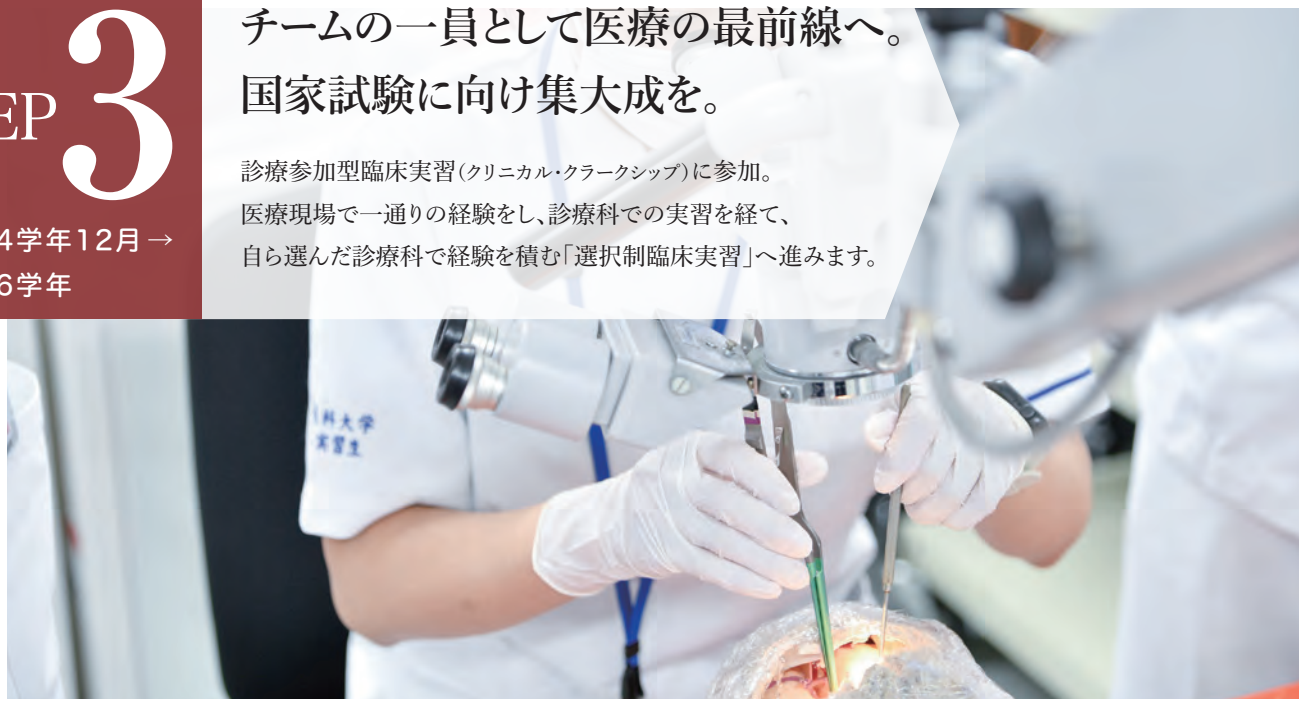
上島 真智さん（大阪府 高槻高等学校 出身）

STEP 3

4学年12月→
6学年

チームの一員として医療の最前線へ。国家試験に向け集大成を。

診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）に参加。
医療現場で一通りの経験をし、診療科での実習を経て、
自ら選んだ診療科で経験を積む「選択制臨床実習」へ進みます。



5学年

臨床実習生として患者さんに関わり、現場での経験を積む。

※STEP3は4学年12月から

▶学びのポイント

本格的に臨床での実習がスタート、医師としての自覚と責任を実感。

2附属病院・29診療科に分かれて臨床経験を積み、臨床医に必要な
知識や技能を深める診療参加型臨床実習（クリニカル・クラークシップ）。
早期からさまざまな特徴を持った複数の医療機関で、実習を行います。
（附属医療機関の詳細はP40〜44参照）

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください

▶年間スケジュール

●クリニカル・クラークシップ中間検討会（6月）
各診療科での実習を通しての意見や要望などについて、学生と実習を指導している教員との間で意見交換を行い、より充実した臨床実習ができるような場を設けています。

●総合試験（8月～10月）
5学年の総合試験では、臨床実習で得た知識も問われ、同時に1年後の国家試験に向け学習基盤も整えます。

4 ／ 7 ／ 夏季休業（7月最終週まで実習有） ／ 10 ／ 1 ／ 春季休業 ／ 冬季休業

●各附属病院での実習
クリニカル・クラークシップ（臨床実習）では、実習で回る科目により枚方キャンパス内の附属病院に加え、総合医療センターでも実習を履修。臨床実習早期から多彩な特徴を持つ関西医科大学の各附属医療機関で、本格的な臨床実習ができるのも大きなメリットです。

●選択制臨床実習（9月～6学年7月）
一定の条件のもと、各自が希望した診療科で実習を展開。一診療科あたり4週間ずつの実習となり、担当患者さんとしっかり向き合い、より深い学びを得ることができます。臨床現場での経験から、進みたい診療科などより具体的な将来像を考える機会となります。

実習で各診療科のローテートを経験、疾患を鑑別する難しさを実感。

VOICE of STUDENT

臨床実習のローテートで内科に入ったとき、1週間という期間で患者さんを担当させていただきました。問診から始まる医師の仕事を一通り経験して実感したのは、診療は教科書通りにいかないということ。授業で学ぶ際は、まず病名があり、そこから症状や病態の知識を深めていきます。しかし、患者さんに向き合うとき、順番はその逆に。主訴から疾患を鑑別しなければならず、初めての経験ということもあって難しさを感じました。
そうして臨床の経験を積みながら、医師国家試験に向けた勉強も既に始めています。自学自習が基本ですが、試験対策のレクチャーもあり、どの講義もまず伝わってくるのは先生方の熱心さです。外科医の先生は手術の動画を、救急の先生は対処に必要な器具を用意して説明してくださるので、リアリティをもって学ぶことができます。今興味があるのは、血液内科の領域。将来は臨床と研究の両方に携わり、後世に残る医療を確立したいです。

大出 彩乃さん（大阪府 大阪教育大学附属高等学校平野校舎 出身）

STEP 3

4学年12月→
6学年

6学年 これまでの努力を実らせて、医師国家試験合格を目指す。

▶学びのポイント

地域の市中病院・他大学の病院で経験を積む「学外臨床実習」。

どこの病院の現場でも即戦力となれるよう、
大学病院では診られない疾患・症例を経験できる地域の病院で実習を行います。
また、協力体制にある大阪医科薬科大学病院・近畿大学病院・兵庫医科大学病院と
実習生の相互受け入れを実施。大阪医科薬科大学とは単位互換もしています。

各講義の詳しい内容は
シラバスをご確認ください

国家試験へ充実のサポート　P28参照

▶年間スケジュール

●臨床実習後OSCE（7月）
すべての臨床実習終了後に行う、臨床実習後OSCE（診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験）。臨床実習で培った、医師として修得すべき知識や技能に加え、医師に求められる態度や人間性までもが備わっているかを測る試験となります。

●卒業試験
6年間の学修成果のまとめとして、国家試験に準拠した形式の卒業試験を2回実施します。2回目の試験では、関西公立私立の6大学と共通の試験を受験し、自身の到達度を確認します。

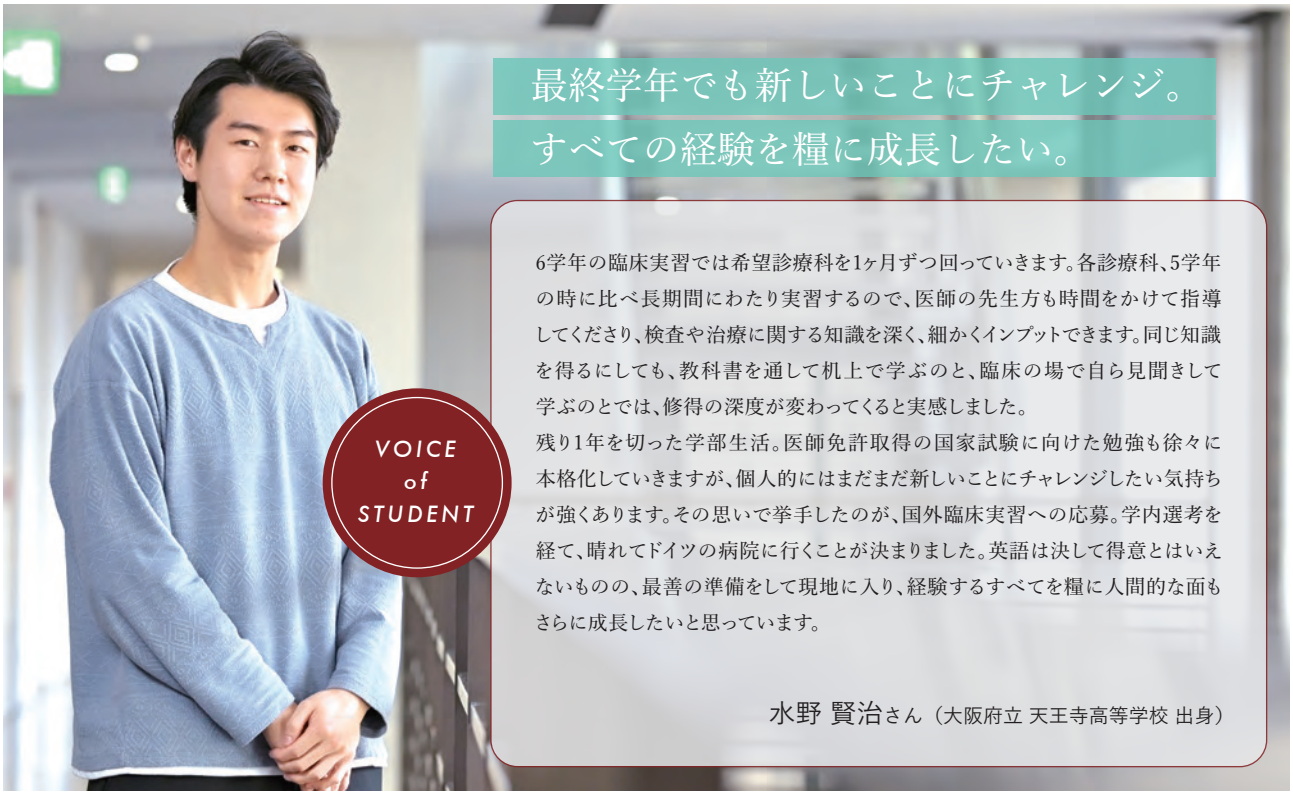
・進級ガイダンス　・卒業試験（8〜11月）

4 — 7（夏季休業） — 10 — 1（冬季休業）

・臨床実習後OSCE　・まとめの講義　・医師国家試験　・卒業式

●自由選択制臨床実習（5学年1月〜6月）
本学附属医療機関以外の施設で臨床実習を行います。また、大阪医科薬科大学・兵庫医科大学・近畿大学医学部と本学の四大学間で相互実習も行っており、他大学学生との交流の場ともなっています。その他、学内選考を経て国外で臨床実習を行うことも可能です。

●医師国家試験（2月）
臨床実習や臨床実習後OSCE、卒業試験を乗り越え、いよいよ医師免許を取得する国家試験へ。臨床上必要な医学及び公衆衛生に関して、医師として備え持つべき知識や技能が問われます。



VOICE of STUDENT

最終学年でも新しいことにチャレンジ。すべての経験を糧に成長したい。

6学年の臨床実習では希望診療科を1ヶ月ずつ回っていきます。各診療科、5学年の時に比べ長期間にわたり実習するので、医師の先生方も時間をかけて指導してくださり、検査や治療に関する知識を深く、細かくインプットできます。同じ知識を得るにしても、教科書を通して机上で学ぶのと、臨床の場で自ら見聞きして学ぶのとでは、修得の深度が変わってくると実感しました。
残り1年を切った学部生活。医師免許取得の国家試験に向けた勉強も徐々に本格化していきますが、個人的にはまだまだ新しいことにチャレンジしたい気持ちが強くあります。その思いで挙手したのが、国外臨床実習への応募。学内選考を経て、晴れてドイツの病院に行くことが決まりました。英語は決して得意とはいえないものの、最善の準備をして現地に入り、経験するすべてを糧に人間的な面もさらに成長したいと思っています。

水野 賢治さん（大阪府立 天王寺高等学校 出身）

学習支援体制

安心して良医への道を歩めるように学生一人ひとりに寄り添いサポートします。

シミュレーションセンター

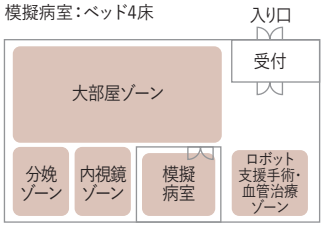
シミュレーションセンター

確かな手技を修得できるように、思う存分スキルを磨ける環境を用意。

最先端のロボット支援手術シミュレータや、血管造影・各種内視鏡などの診断治療、腹腔鏡などの外科的治療など、シミュレータや医療機器を100種類以上取り揃えています。学習目的に対応した恵まれた環境で、幅広い分野の技術を学習できます。また、シミュレーションできる模擬病室も備えており、医療現場の状況を再現してトレーニングすることで、判断力、実践力を養いノンテクニカルスキルも身につけられます。休日も利用可能で、納得できるまで技術を高めるトレーニングを行うことができます。

センター概要

広　　さ：約345㎡　保有機器：100種以上
模擬病室：ベッド4床



脳神経外科実習

呼吸音聴診実習

腹腔鏡実習

消化管内視鏡実習

ロボット支援手術実習

学生生活サポート　健康状態から学業や大学生活の悩みまで、エキスパートが親身にアドバイス。

学生健康管理室
場所　枚方キャンパス医学部棟1階北側（オープンラウンジ側）

専任の担当者が定期健診や予防接種などの保健行事に携わるほか、体調不良や悩みの相談に対応。状況に応じて、受診科の紹介や手続きをとることも可能です。

障がい学生支援室
場所　枚方キャンパス医学部棟1階南側 医学部事務部学生課

「関西医科大学　障がいのある学生の支援に関する方針」に基づき、大学生活および修学に必要な合理的配慮の要請を申し出ることができます。

学生相談室
場所　枚方キャンパス医学部棟1階北側（オープンラウンジ側）

学業や対人関係、将来の進路に対する不安など大学生活に関わるさまざまな悩みに対して、公認心理師のカウンセラーとともに問題解決に向けて一緒に考えていきます。学生本人はもちろん保護者からの相談も受け付けています。相談内容は原則秘密厳守のため、安心して利用できます。

※開室時間や申込方法などはホームページ等で随時お知らせしています。

クラスアドバイザー・メンター制度　顔の見える距離で一人ひとりを見守る。

1学年ごとに専属のクラスアドバイザーを、さらに、学年別に10名程度のメンターを配置。定期的に面談を行い、生活状況や健康状態も含めて、トラブルを未然に防止します。教員と学生の距離が近いという本学ならではの特色を活かした、“寄り添う”医学教育を実現し、充実した学生生活を送れるようサポートします。

オフィスアワー
授業内容や修学、学生生活などに関する質問・相談を直接、教員にできるオフィスアワーという独自制度を設けています。講座・教室ごとに教育要項に記載された教員が対応可能な時間帯に研究室等で応対します。

附属図書館本館　多様な学習スタイルに柔軟に対応。

図書館

医学書をはじめ、一般教養書や雑誌、医学関連のデータベースや電子資料まで取り揃えています。館内はWiFiが完備され、全ての個席や閲覧席にはモバイルPC等の充電に便利な電源コンセントを配置。また、休日も開館しており、勉強に集中できる環境を提供しています。

開館時間

通常開館	平日	9:00～21:00	休日開館	第2・4土曜日、日曜日、祝日、年末年始	9:00～18:00
	第1・3・5土曜日	9:00～18:00			

※大学行事などにより、開館日程を変更することがあります。

蔵書規模

図書	約103,000冊	電子ジャーナル	約11,000種類
雑誌	約1,700種類	電子ブック	約21,000冊
視聴覚資料	約1,800点	※分室を含めた蔵書規模です。	

医師国家試験対策　医師免許の取得を万全のサポートで。

6学年の2月に控えている医師国家試験突破に向けて、本学では5学年から国家試験に向けたサポート体制を整備。予備校講師による対策講義や、国家試験対策に打ち込める環境づくりとして、5・6学年の学生にはグループ別の自習室を用意しています。

グローバル環境

世界を視野に活躍できる、次世代の医師へ開かれた環境。

国際化推進センター

異文化に触れながらの海外での実習経験が、世界で活躍できる良医としての素養を高めます。

6学年に実施される国外臨床実習の際に、バーモント大学（アメリカ）、カリフォルニア大学サンフランシスコ校（アメリカ）、スタンフォード大学（アメリカ）、トロント小児病院（カナダ）、国立循環器病センター（マレーシア）、レバークーゼン総合病院（ドイツ）、テュービンゲン大学（ドイツ）、グラスゴー大学（イギリス・スコットランド）、ヴィリニュス大学（リトアニア）といった国外施設へ赴く学生の派遣サポートのほか、海外からの大学院生や研究生の受け入れ、本学で学ぶ留学生の日本での生活支援などが主な業務内容となります。また、年刊誌『関西医大 国際交流』の発刊や、国際交流セミナー、国際交流フォーラムなどアカデミックかつインターナショナルな人的交流の機会を数多く設けています。加えて、本学独自の奨学金制度である「留学者援助金」を準備して、外国人研究者や留学生の受け入れを促進しています。このような活動を通じて、本学の学生や研究者の国際的視座の育成を促し、いまや世界のトップレベルともいえる日本の医学・医療研究の成果を世界に向けて発信していくことが本センターの使命です。

国際化推進センター
友田 幸一 センター長

■トップレベルを誇る日本の医学・医療研究を世界に発信。
■6学年の国外臨床実習で海外に留学する学生に対する充実した奨学金の給付。
■本学の独自奨学金制度「留学者援助金」などで外国人研究者や留学生の受け入れを促進、日本での生活も支援。
■年刊誌『関西医大 国際交流』の発刊や国際交流セミナー／フォーラムの開催。

国際大学院

日本と関係国間の、医療・医学に貢献できるリーダー養成を目指します。

■本学が学費免除・奨学金支給・居住地の無償提供を行い、全面的に支援。
■医療系私立大学で唯一、2024年度文部科学省『国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム』に採択。
■関西外国語大学と提携し日本語学習のカリキュラムも提供。

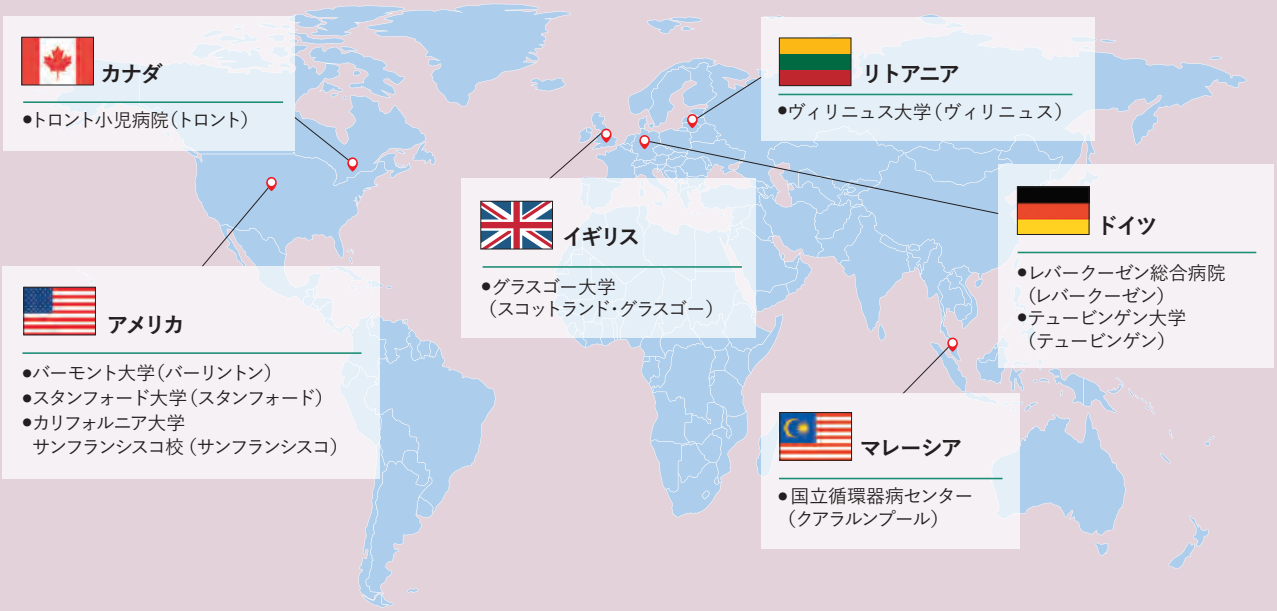
大学院医学研究科博士課程（医学専攻）に、2022年度から国際大学院を開設。アジア・アフリカ・東欧各国の協定大学などから推薦された優秀な留学生を受け入れ、日本と関係国間の医学・医療に貢献できるリーダーを養成することを目的としています。また、留学生の受け入れに伴い、諸外国の標準である9月の秋入学を本学で初導入しました。私立大学による留学生への全面的な支援は、国際化を進めるうえで非常に画期的な取り組みといえます。本学医学研究科の理念「医学に関する生命科学の基礎理論、並びに先端医療への応用を学習・研究することにより、医学研究者として自立し、国際的に研究活動を行うに必要な高度の研究能力と、指導的立場たるにふさわしい豊かな学識及び人間性を養う」ことを具現化し、世界に広げることを目指します。4年の修業年限の間に日本での学びや経験を深め、学位取得後は各自母国の医学・医療の発展につなげることが嘱望されています。出身国は多様性に富み、本学の国際化が一層進むことも期待されます。

枚方キャンパスのシンボル「関医タワー」

2022年春に枚方キャンパス看護学部棟隣接地に高さ約116メートルの関医タワーが完成しました。本学の新たなランドマークとなる関医タワーは、国際交流の拠点となる国際化推進センター、本学への留学生のための宿舎、附属病院の患者さんやそのご家族の休憩・宿泊施設「関医タワーホテル」の3つの機能を有しています。本タワー開設を機に、本学は日本のみならず世界の医学教育・研究・医療に貢献できる大学として更なる発展を遂げていきたいと考えています。

国外臨床実習

関西医科大学では、国際的な視点での臨床実習を重視しており、学生たちの成長と国際交流をサポートしています。希望者の中から選考された 6 学年学生がアメリカ、カナダ、マレーシアなど、国際交流協定を締結した世界各国の大学や病院で貴重な体験と経験を積み、将来への研鑽を深めます。今後、イタリア、スイスなど留学先を広げていく予定です。



国外臨床実習 Voice

マレーシア最大の循環器病院で、教科書以上の症例数を経験できました。

マレーシアと日本の医療の違いに興味があり、マレーシア国立循環器病センター（IJN）を希望。1ヶ月という短期間でしたが、心臓外科、小児心臓外科、麻酔科、PICU、循環器内科を主に実習しました。IJNでは年間4,000件の手術が行われており、日本では経験できないような症例や先天性心疾患の手術を見学し、外来での聴診や診察、エコーの見方なども詳しく教えていただきました。医師として、活きる知識や技術を身につけることができたと思います。

留学先：マレーシア・マレーシア国立循環器病センター　　実習期間：2023年3月20日～4月14日

研修医
松本　杏 先生

高度医療人育成制度（スーパードクター制度）

海外の医療施設に留学することにより、最先端の診療技術や診療体制を修得し、世界で通用する医師を育成します。本学の臨床系講座・診療科に所属する教員（助教以上）で、原則として医師免許取得後 10 年以上、かつ専門医の取得者（医学博士の学位取得者が望ましい）を対象に、国際交流協定を締結した世界各国の大学や病院へ、１年間の留学を経済的にサポートします。

高度医療人育成制度（スーパードクター制度） Voice

区域麻酔のメッカで最先端手技を習熟し、さらなる専門性を身につけました。

トロント大学関連病院の1つToronto Western Hospital（TWH）で、麻酔科主宰の区域麻酔臨床フェローシップのフェローとして麻酔科臨床業務に1年間従事したことに加え、麻酔関連他領域も見学。TWHは区域麻酔のメッカで、多種多様な区域麻酔手技を、ときにはその方法の発案者と共に施行することができました。また、日本ではまだ珍しい日帰り手術の麻酔管理、病的肥満患者の麻酔管理、麻薬依存患者の麻酔管理も習熟。こうした貴重な留学経験をいずれは本学でも活用できる日が来ると期待しています。

留学先：カナダ・トロントウエスタンホスピタル　　実習期間：2022年1月1日～2023年1月31日

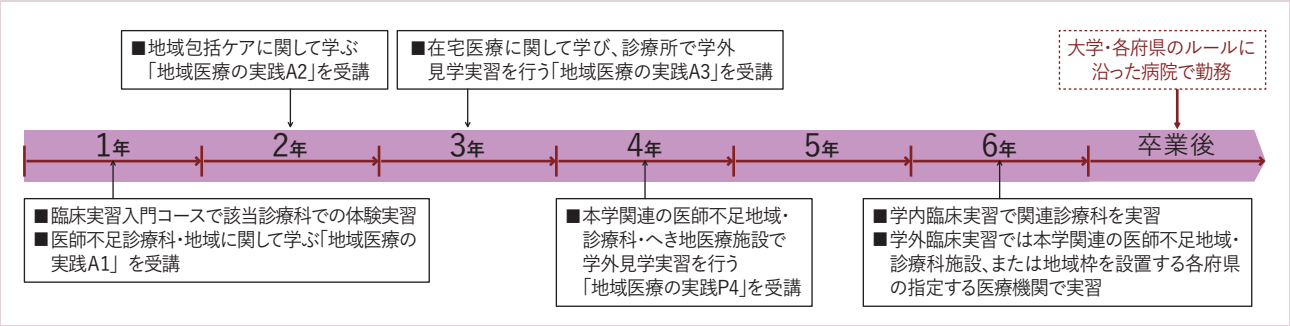
総合医療センター麻酔科
吉田 敬之 講師（右）

特別カリキュラム

志望進路に沿った実践教育と奨学金制度でバックアップ。

医師不足という課題を抱える地域や診療科での就業を希望する学生を、実践的なカリキュラムや費用面でフォローします。

［ 特別枠・地域枠 主なカリキュラム ］



※2025年度時点

特別枠入学生

将来医師不足地域・診療科での医療を担おうとする人へ。

医師不足の診療科での救世主に。

特定の診療科の医師不足という課題解決に役に立ちたいと考える意欲的な医学生を育てることを目的とした枠です。費用面でも支援するため、一定額の修学資金等貸与制度を準備し、条件を満たせば返済が免除される制度を設けています。

［予定募集人員］**10**名

目的

2年間の医師臨床研修を本学附属病院または総合医療センター、あるいは近畿地区（大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県）の臨床研修指定病院で行い、医師臨床研修修了後は直ちに本学の専攻医となり、医師不足診療科※の医師として、本学に3年以上勤務する医師となる学生を選抜することを目的としています。

※血液内科、呼吸器・感染症内科、リウマチ・膠原病科、循環器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科、消化器肝臓内科、小児科、上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆膵外科、産婦人科、麻酔科、救急医学科

関西医科大学学生奨学金（特別枠入学）の概要

貸与金額	**年額100万円**
貸与期間	**6年間** 入学した月から卒業する月までの6年間 （ただし、留年した場合はその年度は貸与されません）
貸与利息	**原則無利子** （ただし即時返還の必要が生じた場合は年利3.0%）

奨学金モデル

関西医科大学学生奨学金（特別枠入学）（貸与）

1～6学年 600万円（100万円×6年間）

6年間の納入金

通常 2,100万円 ⟶ 実質 1,500万円

INTERVIEW　特別枠入学生

実践的な授業で地域医療の実情を知り、視野が大きく広がった。

伊奈 龍之輔さん（京都府 立命館高等学校 出身）

「小児科の医師になりたい。」中学生の頃そう思ったとき、私の頭に浮かんだのが地元の関西医科大学でした。以降、中学高校時代は何度もオープンキャンパスへ足を運びました。その中で特別枠学校推薦型選抜があることを知り、この制度で受験することを決めました。特別枠入学の学生には、通常カリキュラムのほか、「地域医療の実践」を学ぶ授業が加わります。実際に受講して心に強く残ったのは、他府県の医師の先生が講師として教壇に立たれた授業です。地域が抱える医師不足の問題や訪問医療の実情を知り、考えさせられることがたくさんありました。また、臨床実習の際には問診を経験する機会をいただき、コミュニケーションを取るためには言葉選びがどれほど重要なのかを学ぶことができました。患者さんに親身に寄り添い、安心感を与えられる医師をこれからも目指して、一歩ずつ前に進んでいきます。

※各制度の目的、概要、奨学金、募集方法の詳細については令和8年度学生募集要項にてご確認ください。

地域枠入学生

大阪府・静岡県の“地元の医師”を目指したい人へ。

地域に根差して医療を支える地元の名医に。

将来は、生まれ育った地元の患者さんのために地域密着の医療を提供したい。そんな医学生のために、卒業後、各地方自治体が指定する病院での勤務や医療分野への就業を目的として導入されている枠です。各府県から修学資金が貸与され、一定の条件を満たせば返済が免除されます。また、卒業後は地元自治体が医療活動をフォローアップするなど、さまざまな恩恵を受けられます。

大阪府地域枠（臨時定員増設置構想中）
［予定募集人員］4名

目的
卒業後、大阪府の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。大阪府内で救急・周産期医療の分野や比較的医師数の少ない地域の病院などで勤務する意思のある方を選抜します。

大阪府地域医療確保修学資金等貸与制度の概要

貸与金額	**月額10万円　年額120万円**（必須）
貸与期間	**6年間** 入学した月から卒業する月までの6年間 （ただし、留年した場合はその年度は貸与されません）
貸与利息	**年率10%**

奨学金モデル

大阪府地域医療確保修学資金（貸与）

1〜6学年 720万円（120万円×6年間）
6年間の納入金
通常 2,100万円 ⟶ 実質 1,380万円

静岡県地域枠（臨時定員増設置構想中）
［予定募集人員］5名

目的
卒業後、静岡県の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。静岡県内の比較的医師数の少ない地域の公的医療機関などで勤務する意思のある方を選抜します。

静岡県医学修学研修資金貸与制度の概要

貸与金額	**月額20万円　年額240万円**（必須）
貸与期間	**6年間** 入学した月から卒業する月までの6年間 （ただし、留年した場合はその年度は貸与されません）
貸与利息	**年率10%**

奨学金モデル

静岡県医学修学研修資金（貸与）

1〜6学年 1,440万円（240万円×6年間）
6年間の納入金
通常 2,100万円 ⟶ 実質 660万円

INTERVIEW　地域枠入学生

地域が抱える問題に目を向けて学ぶ日々、卒業後は地元に戻って貢献したい。

吉田 佳悟さん（静岡県立 磐田南高等学校 出身）

勉強も、生活も、学生の間に都市部でさまざまな経験を積んでおくほうがよいと親から助言を受け、また、父が大阪出身ということもあり、関西医科大学への進学を決めました。そして、卒業後は生まれ育った静岡に戻って地元に貢献したい気持ちが強かったので、それならば地域枠入学の入試選抜に挑むのが自分にとってベストだと思い選択。入学後、地域医療を学ぶ実践授業で知ったのは、地方に限らず大阪でも、エリアによって診療科の偏りや医師不足が生じているという現実です。市中の総合病院でさえ、研修医を受け入れる段階からそうした切実な問題があるとわかりました。解剖や病理に関する医学の専門知識を修得していくのはこれからですが、1学年の段階から早々に地域が抱える問題や課題に目を向けて学べるのは、とても意義のあることです。将来をしっかり見据えながら、医師への道を着実に歩めていると実感しています。

卒業後のステップ

医師免許を取得後は、附属病院や総合医療センターなどで研修がスタートします。

卒後臨床研修センター

臨床研修

医学部を卒業し、医師免許を取得後は2年間の臨床研修へ。基幹型臨床研修病院である本学附属病院と総合医療センターを中心に、必修診療科と自身が目指す専門分野の診療科等（自由選択）をローテーションで実施。また、研修に専念できるように研修期間中の給与や保険等の処遇も充実させ、卒後臨床研修センターを設置するなどのバックアップを行っています。さらに、臨床研修と基礎研究の両立が可能な基礎研究医プログラム（募集定員：附属病院1名）が2022年度からスタート。このプログラムでは、臨床研修の到達目標を達成した後、基礎医学系の教室に所属し16～24週基礎研究を行います。また、2024年度のプログラムからは外科重点プログラム(募集定員：附属病院3名)を新設し、将来外科を目指す人に向けた充実したプログラムがスタートしています。加えて、2026年度からは、2年目に医師少数県で24週研修する「広域連携型プログラム（募集定員：附属病院・総合医療センター各1名）」も新設されました。

関西医科大学研修医内訳

2025年度採用研修医内訳

附属病院所属	45名
上記のうち他大学出身	10名
総合医療センター所属	6名
上記のうち他大学出身	0名

2024年度採用研修医内訳

附属病院所属	46名
上記のうち他大学出身	14名
総合医療センター所属	7名
上記のうち他大学出身	0名

関西医科大学の研修プログラム

各診療科をローテーションし、幅広い診療能力を修得します。

必修研修診療科

内科（24週以上）、救急医学科（12週以上）、麻酔科（8週以上）、産婦人科（4週以上）、小児科（4週以上）、精神神経科（4週以上）、外科（4週以上）、地域医療（4週以上〈訪問診療を含む〉）、一般外来研修（4週以上）

将来専門とする診療科等

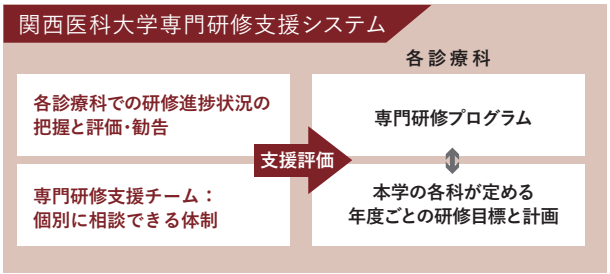
自由選択（24週）

専門研修

2018年度導入の新専門医制度では、臨床研修修了後に専門医資格取得を目指す場合、日本専門医機構に認定された専攻医としての研修を受ける必要があります。日本専門医機構が定めた全ての基本領域専門研修プログラムを有する本学は、専門医を目指す全ての方の受け入れが可能で、プログラムによっては専門医資格取得後、サブスペシャリティー（細分化した領域）の資格も取得できます。専攻医研修期間は、その後の医師人生を左右する大事な期間でもあり、各診療科の指導にも熱が入ります。

専門研修支援システム

専門研修の進捗状況を把握・評価し、問題があれば改善を勧告します。また、順調に専門医資格を取得できるようにサポートチームを結成。経験豊富な教授・診療教授が良き相談相手となって研修を支えます。

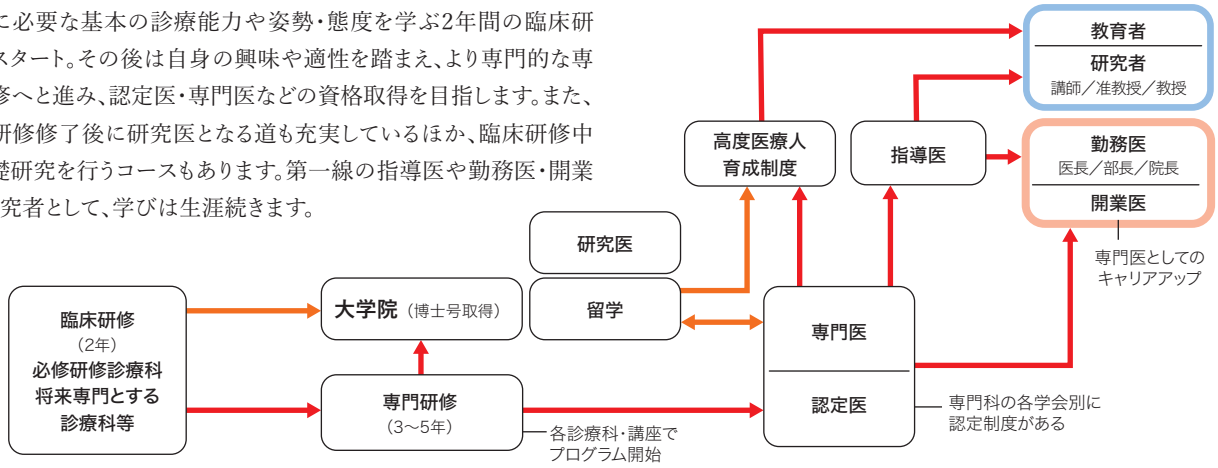


卒後臨床研修センター

医師免許取得後の臨床研修と、その後の専門研修を履修する医師をサポートするため、卒後臨床研修センターを設置。医師としてのキャリアアップを全面的に支援するのはもちろん、国内外の専門施設への研修支援など、手厚いサポート体制を整えています。

医師として、人として、生涯高みを目指す。

医師に必要な基本の診療能力や姿勢・態度を学ぶ2年間の臨床研修がスタート。その後は自身の興味や適性を踏まえ、より専門的な専門研修へと進み、認定医・専門医などの資格取得を目指します。また、臨床研修修了後に研究医となる道も充実しているほか、臨床研修中に基礎研究を行うコースもあります。第一線の指導医や勤務医・開業医、研究者として、学びは生涯続きます。



医師免許取得 → 臨床研修 → 専門研修 → 生涯学習

臨床研修プログラム

「附属病院プログラム（募集定員35名）」
「附属病院小児科重点プログラム（募集定員2名）」
「附属病院産婦人科重点プログラム（募集定員2名）」
「附属病院外科重点プログラム（募集定員3名）」
「附属病院救急医学科重点プログラム（募集定員1名）」
「附属病院基礎研究医プログラム（募集定員1名）」
「附属病院広域連携型プログラム（募集定員1名）」
「総合医療センタープログラム（募集定員5名）」
「総合医療センター広域連携型プログラム（募集定員1名）」

専門研修プログラム一覧

- ○ 内科
- ○ 脳神経外科
- ○ 形成外科
- ○ 眼科
- ○ 産婦人科
- ○ 臨床検査医学科
- ○ 外科
- ○ 整形外科
- ○ 皮膚科
- ○ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- ○ 麻酔科
- ○ 病理診断科
- ○ 精神神経科
- ○ 小児科
- ○ リハビリテーション科
- ○ 泌尿器科
- ○ 放射線科
- ○ 救急医学科
- ○ 総合診療科

先　輩　研　修　医　の　声

附属病院　柿崎 梨緒 先生

多角的な医学の視点をもち、他の診療科からも頼られる医師へ。

臨床研修を終え、放射線科の医師になると決断。次のステップとなる専門研修では、IVR（Interventional　Radiology／画像下治療）の部門に入ります。今後究めるのは、CTで撮影された血管造影を見て行う血管内治療。外科手術のように切開をしないため、患者さんへの負担を低減できると期待されています。また放射線科医は、他の診療科から読影を依頼される立場でもあるため、常に適切な所見が述べられるよう、多角的な医学の視点をもっておくことも必要です。働き始めて実感しているのは、疾患を診ると同時に、患者さんという“一人の人”を見ることの大切さです。予後の生活まで考え、どのような治療が最適かを判断する際は、大きな責任が伴います。時に重圧に押しつぶされそうになりますが、それを乗り越えてこそ患者さんに貢献でき、自らもさらに成長できると思っています。

大学院

国際的に通用する研究能力と、指導者にふさわしい学識と人間性を。

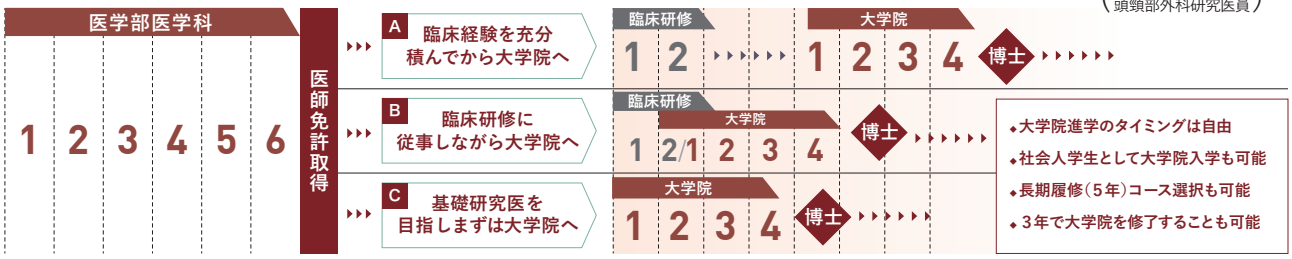
大学院では、高度な専門知識はもちろん、自らの研究を遂行し、学会や論文でグローバルな発表を行う能力を修得できます。多分野の最先端機器が揃う綜合研究施設や最新鋭の実験動物飼育共同施設を活用した、レベルの高い医学研究が可能です。研究計画から実施、成果発表に至るまで、一連のサポートを行う臨床研究支援センターを設置。医師として勤務しながら学ぶ多忙な社会人大学院生でも、計画的に単位や学位が取得できるよう各種制度も用意しています。自身のキャリア向上や、医学への新たな知見と技術をもたらすべく、多くの先輩たちが大学院で研究に励んでいます。

大学院生 Voice　アレルギー疾患のメカニズムを研究。後進の育成にも尽力したい。

年々増える傾向にあるアレルギー疾患を研究するために、博士課程に進学。現在、白血球の成分の一つである好酸球に対する炎症抑制メカニズムの解明に取り組んでいます。研究成果は、学会で発表することも。そこでの評価は、次のステップに進む大きな励みになります。将来、臨床に戻った際は、患者さんには治療で還元し、若い医師には研究の醍醐味を伝えて後進の育成にも尽力したいです。

嶋村 晃宏 大学院生
（耳鼻咽喉科・頭頸部外科研究医員）

■関西医科大学 大学院 医学研究科（博士課程）のステップ



研究医養成コース

新たな治療法を開発できる、“研究力”を備えた臨床医を育む。

研究医養成コースを希望する学生は、1学年で「研究マインド育成プログラム」に参加します。分子生物学に関する講義の受講や、各講座の実験室でローテーションによる実習を経験、希望者は連携他大学と合同開催の合宿にも参加でき、基礎的な研究スキルが身につきます。2学年進級時の選抜で研究医養成コースの履修が認められた学生には、希望講座や教室への自由な出入りを許可。医学研究・実験方法の指導を受け、自らテーマを設定し、研究をスタートできます。

サポート体制

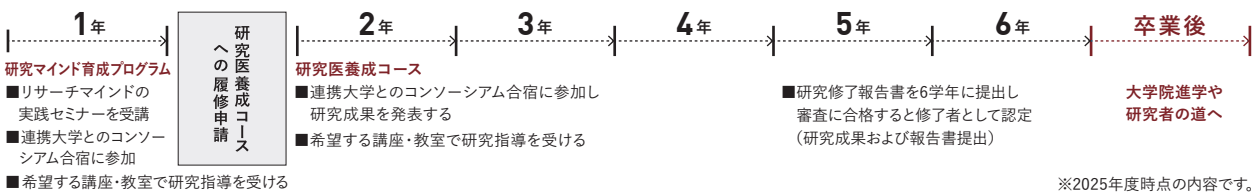
研究医養成コース履修者向けに、一定の要件を満たせば返済が全額免除される貸与奨学金制度や、研究活動補助業務等に対し、スチューデント・アシスタント（SA）制度を設け、手当の支給を行っています。

医学部生 Voice　iPS細胞で病態モデルを作り、難病の発症原因を解明したい。

創薬などの研究で医療に貢献する道があると知ったのは高校時代。関西医科大学は、1学年から研究室に入れる数少ない大学です。現在、iPS・幹細胞再生医学講座に所属。遺伝性血管浮腫が専門の先生のもとで指導を受け、細胞培養などの基礎を学んでいます。難病が難病でなくなる日が訪れるように、将来は間質性肺炎の病態モデルを作ることに挑み、発症原因を解明したいです。

冨田 華さん
（東京都 白百合学園高等学校 出身）

［ 研究医養成コース 主なカリキュラム ］

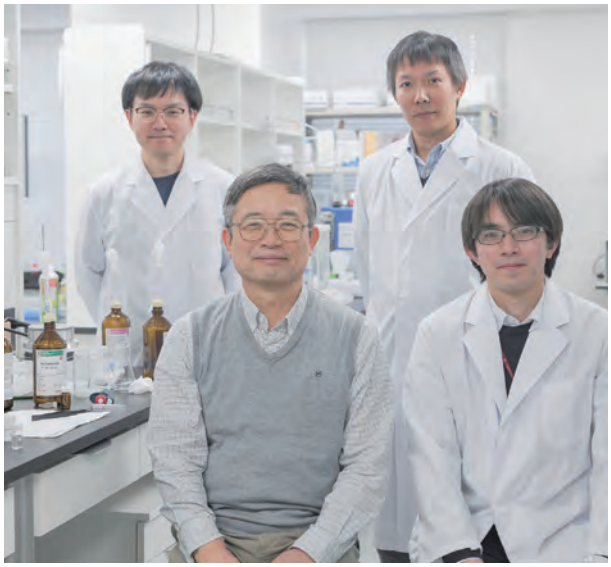


※2025年度時点の内容です。

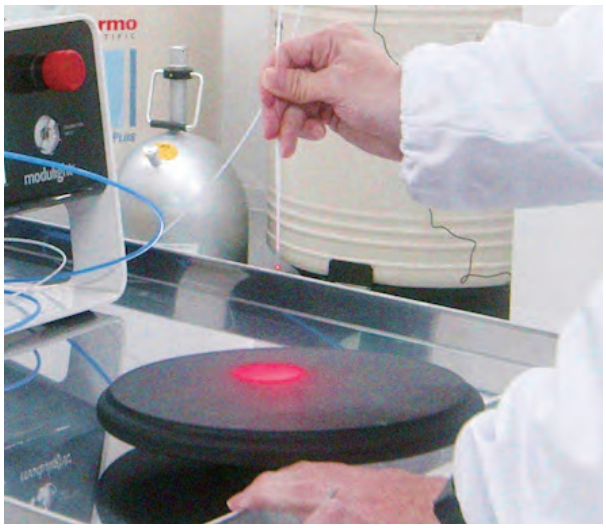
附属光免疫医学研究所

近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス治療)の技術開発と臨床応用に向けた研究を行う世界ではじめての研究所

2022年4月に関西医科大学に光免疫医学研究所と言う新たな研究所が開設されました。この研究所は所長に就任した私、小林久隆が、米国国立保健衛生研究所において、新たに開発したがんの治療法である近赤外光線免疫療法(光免疫療法、アルミノックス治療)の技術開発と臨床応用に向けた研究を行う世界ではじめての研究所になります。この光免疫療法は、化学、物理をベースにした技術を用いて、がん細胞を物理的に破壊することを基礎とした全く新たなアプローチのがん治療法です。この治療法の特徴は、がんを非常に選択的に壊して排除することができるために、これまでの治療と比較しても、副作用が非常に少ない利点があります。さらに、がんに対する体の防御である免疫のがん細胞に対する認識を高めると共に免疫を活性化してがんを根治に導くことができる利点があります。この治療を研究する事は、基礎的な物理や化学を学ぶことにも、それを応用した細胞や免疫といった生物学を学ぶことにも、さらに医学応用と言う点で、臨床医学を学ぶ点でも様々な分野で学ぶべきものがあります。多くの学生さんに興味を持っていただけると幸いです。最後に、私たちは常に社会に貢献することを念頭に置き、より良い医療を提供するために研究を進めています。がんの光免疫療法についても、患者さんの命と健康に貢献できるよう、研究を進めてまいります。ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



所長　小林 久隆
（前列左）



附属生命医学研究所

充実した設備で特色ある最先端の生命医学研究を推進。

附属生命医学研究所は、生命現象の探究および疾患発症機構の解明や治療法の開発を目指した医学研究を推進しています。分子遺伝学部門、生体情報部門、モデル動物部門、神経機能部門、侵襲反応制御部門、ゲノム解析部門、ゲノム編集部門、がん生物学部門から成り、2023年度にはテニュアトラック部門が併設されました。所内の綜合研究施設、実験動物飼育共同施設、アイソトープ実験施設と連携し、利用者のサポートも含め、最先端の研究が実施できる環境が整備されています。

活躍する卒業生

医療の現場でご活躍中の本学OBのお二人に医師になってからのエピソードや
同窓生との絆、医師を志す受験生への思いを語っていただきました。

不妊に悩む患者さんを救いたい。
その思いが、新たな治療法開発の原動力に。

産婦人科医だった父の背中を見て育った私は、早くから同じ道を歩もうと決めていました。大分で生まれ、父の赴任に伴い京都から愛媛に移り、その後、長く過ごした大阪が私の地元に。大学受験時は、家から一番遠い北海道で医学を学びたい気持ちがありましたが、入学したのは自宅からすぐの関西医科大学でした。しかし、その縁のおかげで、入局した産婦人科学教室では京都大学の流れをくむ優秀かつ厳格な教授陣の指導を受けられ、医師・研究者としての心構えと最高レベルの医療技術を培うことができました。

当時、関西医科大学には、まだ珍しかった最新の電子顕微鏡が十数台揃い、“電顕王国”といわれるほど。先輩や同僚と競って取り合ったのは、今では懐かしい思い出です。そうして電子顕微鏡に向き合う日々があったからこそ、超微形態学的に研究を進める姿勢が身につき、後に自ら手がける不妊治療法の確立につながったと胸を張れます。

産婦人科医のキャリアは周産期医療からスタートし、1980年代の半ばから不妊治療の領域に。子は授かるものとはいえ、自然の力だけでは妊娠・出産に至らないことがあります。悲嘆される患者さんを前にすると、何とかしてあげたいと思うのは医師として当然で、それが体外受精や顕微授精に挑むモチベーションになりました。そして、研鑽を積み、米国の学会に参加した帰りのこと。機内でふと、超微形態学の手法で細胞を触るアイデアを思いついたのです。帰国後、世界中の論文を調べると、母体にある卵巣から活性の高いミトコンドリアを採取して卵子に注入する記述がありました。以降、技術を究めるために邁進し、2016年、成熟卵子に対する自家ミトコンドリア移植がついに成功。13人の“奇跡の赤ちゃん”が誕生しました。

もちろん、すべてが順風満帆だったわけではありません。特に日本産科婦人科学会の倫理審査が通るまでは大変困難な道のりで、メディアで報道されると批判的な声もあがりました。それでもあきらめず、海外の科学誌に論文を発表し、理論的に説得できる材料を一つ一つ積み重ねました。原動力は、言うまでもなく「不妊に悩む患者さんを救いたい」という一心にほかなりません。現在も改良を続け、より母体に負担がかからない脂肪幹細胞を用いたミトコンドリア移植の臨床応用を目指しています。

関西医科大学とは今も縁があり、臨床教授の立場で学生に生殖医療を教えています。昔とは比較にならないくらい学内の設備も教育環境も充実していますから、医師を目指す皆さんはぜひ高い志で学び、未来の医療に貢献してほしいと願っています。

Profile

森本 義晴 先生（1977年卒）
医療法人 三慧会 理事長

1982年～関西医科大学附属病院産婦人科 医員、1983年～医療法人 三世会森本病院 院長、1987年～河内総合病院不妊センター設立、1990年～森本記念健診クリニック 院長、1998年～ IVF 大阪クリニック設立・院長、1999 年～医療法人 三慧会設立・理事長、2003 年～ IVF なんばクリニック設立・院長、2014年～ HORAC グランフロント大阪クリニック設立・現職

放射線科医としての誇りを胸に、培ったスキルで各診療科の主治医を支える。

医学部の同期は開業医を目指す人が多かったのですが、私は入学時から病院勤務を希望していました。ただ、どの診療科に進めばよいか、なかなか目標を定められずにいたので、漫然と授業を受けていた時期もありました。そうした折、将来を真剣に考える契機となったのが臨床実習。総合病院には放射線科があり、画像診断を専門に行う放射線科医がいることを初めて知ったのです。メジャーな内科でも外科でも、他の診療科でもない放射線科は、まさに未知の領域。そこに強く惹かれ、医学に真摯に向き合うスイッチが入りました。

関西医科大学は自主・自律を促してくれるすばらしい大学で、その姿勢は自分の中に確かな形で根付いていたと感じます。附属病院の放射線科に入局した研修医時代は貪欲に学び、先輩や上級医に指導を仰ぐ前に、わからないことがあればまずは自ら専門書を開き、また、机上の学びに終始せず、学会にも積極的に参加しました。さらに、耳鼻咽喉科や脳外科といった他の診療科の教授に教えを乞うことも躊躇せず実践。結果、MRI(Magnetic Resonance Imaging／磁気共鳴画像法)をはじめとする画像診断の知識と技術を多様に習得することができました。

そして、研修医を終えると、次なるステージを求めて大学院へ。日々研究に励みましたが、唯一残念だったのは研究室に実験用のMRIがなかったことで、夜中だけ臨床用装置を使わせてもらえるという不自由さがありました。アメリカへの留学を決意したのは、恵まれた環境で研究したいという思いが募ってのこと。ウィスコンシン医科大学の放射線科には、日中自由に使用できるラボ専用のMRIがあり、自らのテーマであった頭頸部(Head and Neck)の画像診断研究に連続性をもって取り組むことができました。留学期間は1年9カ月でしたが、短期間ながらも3つの研究論文を発表し、渡米前はハードルが高かった英語で書き上げたことも大きな自信につながりました。

近年、チーム医療が果たす役割はますます高まっています。30年以上のキャリアを積んでもなお実感するのは、放射線科医は各診療科から求められていること。そして、チーム医療の重要な一翼を担っているということです。そのなかで、患者さんに貢献するには、医療従事者が謙虚な姿勢で協力し合うことが大切です。これから医師を目指す皆さんは、まず自己研鑽を怠らず、日々進化する医療の最新知識と技術を身につけ、加えてコミュニケーション力といった社会性の向上につながるスキルも培ってほしいと思います。自らの目標に対する情熱があれば、困難に遭遇しても、きっと乗り越えられるはずです。

Profile

池田 耕士 先生(1986年卒)

医誠会国際総合病院 核医学診断科(放射線診断科兼務) 部長

1987年～関西医科大学附属病院放射線科入局、1988年～県西部浜松医療センター放射線科(派遣)、1994年～米国ウィスコンシン医科大学放射線科・研究留学、1998年～藤枝市立総合病院放射線診断・治療科医長、2003年～関西医科大学放射線科学講座・講師、2016年～関西医科大学総合医療センター放射線科学講座・病院准教授、2018年～東京慈恵会医科大学放射線医学講座・准教授、2021年～東京歯科大学市川総合病院放射線科・教授、2025年～現職

女子医専の伝統を受け継ぎ、女性医師が輝けるステージを。

関西医科大学の女性医師支援

オール女性医師キャリアセンター

女性医師育成の伝統を受け継ぐ本学では、オール女性医師キャリアセンターを設置しています。近年、女性医師が増加し、期待や役割が大きくなる中、本センターでは「すべての女性医師に活躍のステージを提供する」をスローガンに、キャリアアップや復職の支援、職場環境の充実、啓発活動、相談窓口の設置に取り組んでいます。女性医師のサポートを通じて、性別に関係なく、すべての医師が働きやすい職場環境の整備を目指しています。

オール女性医師キャリアセンターの主な取り組み

関西医科大学女性医師奨励賞（アプリコット賞）を制定

本学に勤務する女性医師を対象に、教育・研究・診療の分野において、業績が極めて顕著である方を表彰する独自の賞を2021年度に創設しました。女性医師のモチベーションの維持と向上を図り、更なる活躍を支援することを目的としています。

医学部を目指す女性の皆さんへ、ロールモデルの女性医師たちが応援！
～2024 年度アプリコット賞を受賞した先輩たちからのメッセージ～

充実した勤務医環境の下、臨床・研究を継続し、積極的に発表も。

私は耳鼻咽喉科学教室に入局後、大学院で聴覚中枢の研究を行い、その後関連病院を経て、現在は香里病院耳鼻咽喉科部長として勤務しています。専門分野は、鼻副鼻腔疾患で臨床・研究を継続し、成果を積極的に発表するようにしています。香里病院は女性診療部長も多く、とても働きやすい環境で、皆さんから刺激を受けながら外来、手術、学会活動と充実した勤務医生活を送っています。近年はダイバーシティ、働き方改革の概念が浸透し、男女を問わず働きやすい環境が整備されつつあり、各々のニーズに合わせた働き方も可能になってきています。ぜひ皆さんの個性に応じたやりがいを見つけて邁進し、医師として活躍されることを願っています。

香里病院 耳鼻咽喉科
濱田 聡子 病院准教授

こどもと共に留学。研究を通して「新たな知見を追求する楽しさ」を実感。

人を助ける仕事がしたいと考え、医学の道へ進みました。博士課程在籍中に2児を出産し、未就学児 2人を連れて3人で1年間アメリカへ留学。その間、研究に集中できたことは貴重な経験でした。研究を通して臨床では得られない「新たな知見を追求する楽しさ」を実感しています。医師は、専門性を活かしながら多様な分野で活躍できる職業です。ライフステージに応じて柔軟な働き方が可能であり、女性医師の活躍の場もますます広がっています。自分の興味を大切にしながら、やりたいことに挑戦してください。未来の医療を担う皆さんと、一緒に働ける日を楽しみにしています。

附属病院 脳神経内科
村上 綾 病院助教

附属医療機関・クリニック

関西医科大学の附属医療機関には、「附属病院」「総合医療センター」「香里病院」「くずは病院」「天満橋総合クリニック」「くずは駅中健康・健診センター」の6つがあり、大阪府北東部及び京阪沿線における基幹病院群として先端医療を提供するとともに地域医療や予防医療に貢献しています。このような医療機関が実践的な学びの場となり、慈仁心鏡の精神に触れ、経験を重ねながら、高度な知識とスキルを習得します。

1. 枚方キャンパス附属病院別館着工

附属病院本館に隣接して、地上7階、地下1階建ての別館の新築を進めています。別館と本館とは1～4階を渡り廊下で接続。また、新規の病床や手術室、内視鏡室の整備、感染症対応病棟や画像診断装置の増設などの診療機能拡大により、患者さんの利便性を改善します。当直室や診療教授室などの医師の居室も整備して、就業環境向上を図ります。

2. 「国際がん新薬開発センター」「新薬開発科」稼働

大学病院では国内初のがん新薬開発に特化した治験治療センター・診療科が附属病院に開設されました。専任スタッフに加えて、複数の診療科から専門的スタッフが参画し、当院でがん新薬を治験薬として世界で初めて使用できる体制を構築。患者さんごとに適した新薬を迅速に臨床使用することを目指しています。

3. 手術・診療機能強化

2024年3月に附属病院の入院病床を46床増やして797床とし、同年8月には手術室を3室増やして22室としました。また、2018年には最新鋭のハイブリッド手術室を設置し、2013年に導入した手術支援ロボットは2024年3月に3台体制にするとともに、整形外科には脊椎手術ロボットに加えて膝関節ロボットも導入するなど、手術機能を強化しています。

附属病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL

附属病院Webサイト

高度で先進的な医療を実践し、地域医療の発展に貢献。

特定機能病院として高度先進医療を実践し、安全であたたかい医療を提供する附属病院。災害拠点病院や高度救命救急センターとしての認可を受けているほか、がん診療やがんゲノム医療、アレルギー疾患、難病診療などの拠点病院として北河内医療圏の中核を担っています。加えて、臓器別診療体制、センター化の推進など多様な疾患に対応できる体制も構築。枚方キャンパス医学部棟とは、3階のスカイウェイで直結。医学生は1学年の早期体験実習や2学年の看護実習、5・6学年のクリニカル・クラークシップ（臨床実習）など、さまざまな実習先として活用機会の多い医療機関です。

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目3番1号
TEL.072(804)0101

■診療科／血液腫瘍内科、呼吸器・感染症内科、リウマチ・膠原病科、循環器内科、腎臓内科、内分泌内科、糖尿病科、消化器肝臓内科、呼吸器腫瘍内科、心療内科、総合診療科、脳神経内科、精神神経科、小児科、上部消化管外科、下部消化管外科、肝臓外科、胆膵外科、小児外科、乳腺外科、心臓血管外科、血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、小児脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、画像診断科、放射線治療科、核医学科、血管造影IVR科、産科、婦人科、婦人科内視鏡外科、麻酔科、救急医学科、病理診断科、スポーツ医学科、健康科学科、臨床腫瘍科、臨床検査医学科、新薬開発科、歯科・口腔外科

■病床数／797床

■外来患者数／1日平均2,173人

※病床数・外来患者数は2024年5月1日時点のものです。

総合医療センター KANSAI MEDICAL UNIVERSITY MEDICAL CENTER

総合医療センター
Webサイト

救命救急や多様な診療で、地域医療を支える良医育成の場。

2013年に枚方に移転したキャンパス跡地に新本館を開院。旧本館跡地には、リハビリテーションや憩いの場として利用可能なホスピタルガーデン建設のほか、機能拡充も図り2018年にグランドオープン。ほぼ全ての分野を網羅する診療科や、救命救急センター、心臓血管病センター、不整脈治療センター、人工関節センターなど40超のセンターを有し、チーム医療を推進するとともに、患者さんの不安や恐れを解放して健康はもちろん豊かな人生と実りある社会復帰に努めるリエゾン精神医学を実践するなど、北河内医療圏の基幹病院として地域医療に貢献。3学年の配属実習や5・6学年のクリニカル・クラークシップ（臨床実習）など、在学中のさまざまな実習先としても利用します。

〒570-8507 大阪府守口市文園町10番15号
TEL.06（6992）1001

■診療科／血液腫瘍内科、リウマチ膠原病内科、呼吸器アレルギー内科、呼吸器腫瘍内科、総合診療科、感染症内科、循環器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科、健康科学科、消化器肝臓内科、脳神経内科、精神神経科、小児科、上部消化管外科、下部消化管外科、肝胆膵外科、乳腺外科、血管外科、心臓外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、リウマチ外科、形成外科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、歯科・口腔外科、放射線科、産婦人科、麻酔科、ペインクリニック・緩和医療科、臨床検査医学科、病理診断科、救急医学科、リハビリテーション科

■病床数／477床

■外来患者数／1日平均1,211人

香里病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KORI HOSPITAL

香里病院
Webサイト

駅前のアクセスの良さを利用した、地域住民のみなさまに親しまれる病院。

2010年7月に、寝屋川市の市民病院的役割を担う地域の中核病院として開院しました。外来維持透析が中心となる腎臓病センター（30床）や、乳腺外科の疾患を主体とした外来化学療法室（10床）を保有。京阪電車の香里園駅から歩行者デッキにより直結したアクセスの良さを活かした夕方診療（夕診）を行うなど地域密着型の病院を目指し、紹介状のない初診の患者さんへの選定療養費を廃止するなど、地域住民の方にとっても受診しやすい診療体制をとっています。また、6学年のクリニカル・クラークシップ（臨床実習）など、在学中の実習先としての役割を持っています。

〒572-8551 大阪府寝屋川市香里本通町8番45号
TEL.072(832)5321
■診療科／内科、総合診療科、小児科、外科、乳腺外科、形成外科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、腎泌尿器外科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科、麻酔科、放射線科、病理診断科
■病床数／199床　■外来患者数／1日平均692人
■腎臓病センター／30床　■化学療法室／10床

くずは病院 KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KUZUHA HOSPITAL

くずは病院
Webサイト

リハビリやデイケア、訪問看護など地域に密着した医療・介護を提供。

大学附属4番目の病院として2018年に開院。回復期リハビリテーション病棟、地域包括医療病棟からなるケアミックス型病院で、特にリハビリテーション医療に注力しています。附属病院や総合医療センターで展開する高度急性期医療の受け入れ先として、回復期へ移行した患者さんが住み慣れた街や家で一日でも早く安心して暮らせるよう医療と介護が密接に連携。医学部学生や臨床研修医が回復期医療を学べる貴重な実習の場になっています。

〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町4番1号
TEL.072(809)0005
■診療科／消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、内科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、腎泌尿器外科、リハビリテーション科、放射線科
■病床数／94床（地域包括医療病棟42床、回復期リハビリテーション病棟52床）
■外来患者数／1日平均168人　■リハビリテーションセンター
■在宅部門／関医訪問リハビリテーションセンター・くずは、関医訪問看護ステーション・くずは、関医デイケアセンター・くずは、関医ケアプランセンター・くずは、関医ヘルパーステーション・くずは

天満橋総合クリニック KANSAI MEDICAL UNIVERSITY TEMMABASHI GENERAL CLINIC

天満橋総合クリニック
Webサイト

予防医療と総合診療、高度先進医療への架け橋となり、地域医療に貢献。

外来クリニックと総合健診センターで構成。健診センターでは、受診者の健康状態の確認、生活習慣指導、疾患の早期発見に努めています。外来では地域のかかりつけ医として、また健診で異常を指摘された方の医療への窓口としての役割を果たしています。予防医療とクリニックにおけるプライマリーケアを実習できる場になっています。

〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目7番31号 OMMビル3階
TEL.06(6943)2260

■診療科／外来部門(内科、皮膚科、眼科、乳腺外科)
■総合健診センター(人間ドック、成人病検診、その他各種健診)

くずは駅中健康・健診センター KANSAI MEDICAL UNIVERSITY KUZUHA HEALTH PROMOTION AND PHYSICAL EXAMINATION CENTER

くずは駅中
健康・健診センター
Webサイト

京阪樟葉駅直結。先進的な健診と医療の一環としての運動療法を提供する予防医療施設。

人々の健康寿命を延ばすことを目的とした予防医療専門施設。個々の健康状態を正確に評価するため、標準的な検査のみならず新鋭の技術を取り込んだ人間ドック・健診を行い、個々のリスクに応じて適切な健康指導を行っています。その結果を受けて、各科の専門医や運動療法士、公認心理師などのサポートのもと、医療の一環として運動療法を提供しています。がん患者さんのサポートや認知症予防にも取り組んでいます。

〒573-1121　大阪府枚方市楠葉花園町14番1号　京阪くずは駅ビル2階
TEL.072(809)2005

■健診部門(人間ドック、脳ドック、PET検診、各種健診)
■メディカル・フィットネス

Campus Guide

6年間過ごすことになるキャンパスを、
ひと足先にのぞいてみよう！

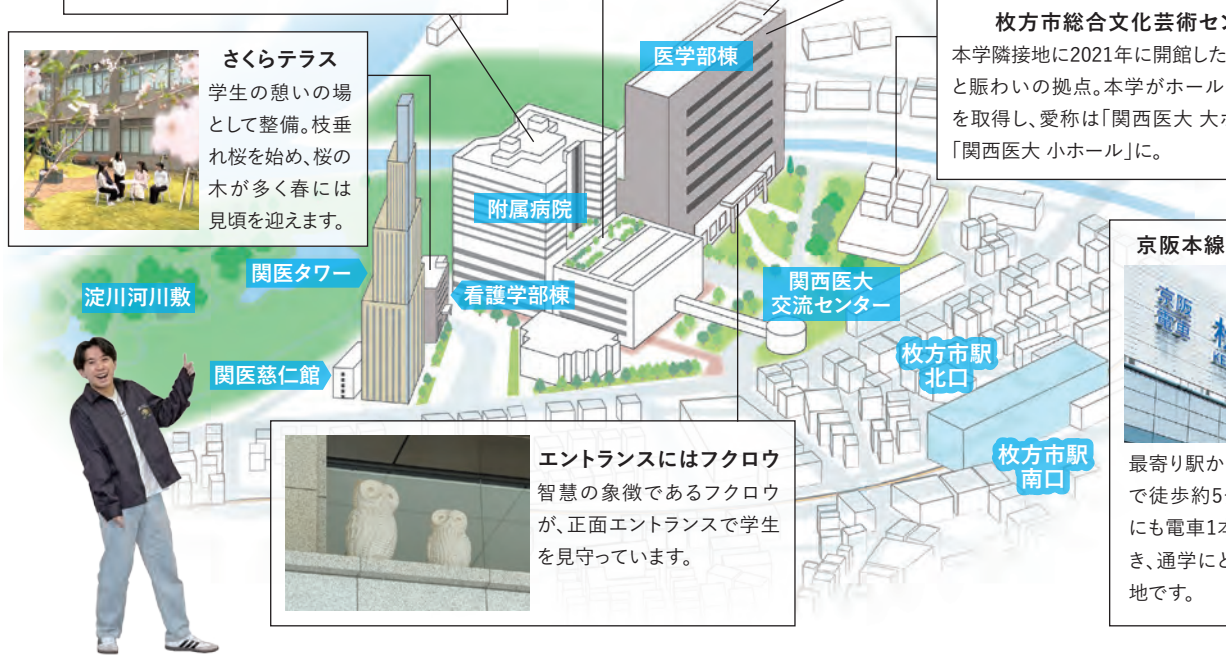
最新医療設備を備えた特定機能病院が医学部棟と直結。最先端の医療を常に身近に感じることができます。

バラ園
キャンパスに彩りを添える存在です。

学舎3階にはクロード・モネ《睡蓮》の陶版画

枚方市総合文化芸術センター
本学隣接地に2021年に開館した文化芸術と賑わいの拠点。本学がホールの命名権を取得し、愛称は「関西医大 大ホール」と「関西医大 小ホール」に。

さくらテラス
学生の憩いの場として整備。枝垂れ桜を始め、桜の木が多く春には見頃を迎えます。



エントランスにはフクロウ
智慧の象徴であるフクロウが、正面エントランスで学生を見守っています。

京阪本線「枚方市」駅

最寄り駅からキャンパスまで徒歩約5分。京都・大阪にも電車1本でアクセスでき、通学にとても便利な立地です。

中庭
医学部棟中央にある緑豊かな中庭は、コの字型の医学部棟とそれをつなぐ空中回廊に囲まれています。学園祭ではメインステージや屋台が並びます。

加多乃講堂
本学で一番大きい講堂で約300人を収容可能。椅子は可動式で、各種式典の他、体育館としてクラブ活動でも使用されています。

スカイウェイ
医学部棟と附属病院を3階でつなぐスカイウェイ。24時間365日通行可能で、雨に濡れずに移動でき、日々、教職員や学生が行き交っています。

学生食堂&カフェテリア
多彩なメニューが揃う学生食堂。ガラス張りでおしゃれなカフェテリア(右)も学生で賑わっています。

Campus calendar

キャンパスライフを彩る、数々の学校行事。講義や実習のほか、医学部ならではの行事をはじめ、学園祭や医科学生の体育大会など、数々のイベントがあります。

4 Apr.
- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 入学時健康診断(1学年)
- 新学年ガイダンス(2〜6学年)
- 定期健康診断(2〜6学年)
- 1学期開講(1〜6学年)

5 May.
- 解剖体追悼法要(3学年)

6 Jun.
- 創立記念日(6/30)
- クリニカル・クラークシップ中間検討会(5学年)

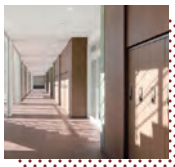
7 Jul.
- 1学期終講(1〜6学年)
- 夏季休業
- 臨床実習後OSCE(6学年)

8 Aug.
- 西日本医科学生総合体育大会
- 総合試験(5学年)
- 2学期開講(1〜6学年)
- 卒業試験(6学年)

9 Sep.
- 研究医養成コース コンソーシアム合宿
- CBT(4学年)
- 新年度6学年選択制臨床実習(5学年)

Campus Tour

医学部棟キャンパスツアー



講義室

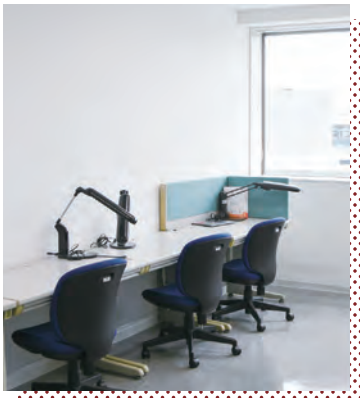
1階には主に1学年の学生が使う第1講義室、2階には2〜4学年の学生が使う第2〜4講義室があります。各講義室は、無線LANやICカードによる出席管理システムが導入されています。また、学生一人ひとりに個人ロッカーも用意されています。

オープンラウンジ

奥には自治会室や茶室があり、学生のスペースとしても利用されています。壁面には、大学からの告知などが掲示される学年別の掲示板や、研究、奨学金などの情報掲示板もあります。

歴史資料室

昭和・平成・令和・・・あの頃にタイムスリップ!? まもなく100年を迎える関西医科大学の長い歴史と伝統を節目ごとに区分して、その時代の貴重な資料を展示しています。室内は回廊式になっていて、時計回りに1周すれば、本学の歴史を振り返ることができます。



自習室

学生8人収容の自習室が合計16室と、さらに大部屋も利用できます。活発なコミュニケーションを促すために、壁は中が見通せるように外側がガラスになっています。参考書籍や文献などを持ち込んで、集中して勉学に取り組めるので、学生たちに人気です。

10 Oct.

- 卒業試験(6学年)
- 2学期終講(6学年)
- 臨床実習前OSCE(4学年)
- 冬季休業(6学年・以降自習)
- 総合試験(5学年)
- 慈仁会全国懇談会
- 学長賞授与式

11 Nov.

- 教学懇談会
- 学園祭

12 Dec.

- 2学期終講(1〜5学年)
- 冬季休業(1〜5学年)
- 白衣授与式
- クリニカル・クラークシップ開始(新5学年)

1 Jan.

- 3学期開講(1〜5学年)
- プレCBT総合試験(3学年)

2 Feb.

- 医師国家試験

3 Mar.

- 卒業式
- 3学期終講(1〜5学年)
- 春季休業
- 医師国家試験合格発表

Club activities

クラブ活動に所属する学生が多いのが本学の特長の一つ。
体育会・文化会、それぞれ看護学部、リハビリテーション学部とも
合同で活動しており学部を越えた交流や情報交換の場ともなっています。

1

2

部活と勉強の両立で メリハリのある 大学生活を。

西医体※での優勝を目指し、サッカー部のみんなと日々汗を流しています。部活の良さは、勉強だけでなくメリハリのある大学生活が送れるところ。先輩ともつながれて、テストの情報や勉強法を教えてもらえたりもします。キャプテンとして部の意見をまとめ、決定していくことは大切な役目。チーム医療に携わるときにも必ず役立つと思っています。

※西日本医科学生総合体育大会

松田 昂大さん
（奈良県 奈良学園高等学校 出身）

6

8

9

10

各部の主な成績などを公開中！

クラブ一覧

体育会系

1 バドミントン部　2 弓道部　3 卓球部　4 バレーボール部
5 硬式テニス部　6 ラグビーフットボール部　7 バスケットボール部
8 サッカー部　9 ゴルフ部

剣道部　軟式テニス部　空手道部　柔道部　カヌー部　陸上競技部
準硬式野球部　ワンダーフォーゲル部　競技スキー部　水泳部　ヨット部

文化会系

10 茶道部　11 軽音楽部　12 混声合唱団コールクライス　13 ダンス部
学生雑誌編集部　フォークソング部　東洋医学研究部
Life Support Club　MESS（Medical English Speaking Society）
社会医学研究部　スチューデントトレーナーズクラブ「SeeK（シーク）」
※数字は写真の番号を表します。

3

4

5

7

チャレンジ精神をもって2つのクラブを兼部。

入学を機に新しいことに挑戦したいと思い、軽音楽部と混声合唱団コールクライスに入部。どちらのクラブも「奏でる」「歌う」ことを通して、仲間と一体になれる喜びがあります。練習の成果は、主に学園祭と医学部の謝恩会で披露。活動は他学部と合同なので、将来の多職種連携に向けてもプラスの面がたくさんあると感じています。

木村 叡司さん
（東京都 海城高等学校 出身）

11

12

13

入学試験ガイド

令和8年度入試の概要は次のとおりです。詳細は本学Webサイトや「令和8年度学生募集要項」でご確認ください。

※今後、選抜方法の見直し等により変更が生じることがあります。

推薦型選抜試験 ※受験できる試験種別はいずれか1つです。	**特別枠学校推薦型選抜試験**（専願制）
	一般枠学校推薦型選抜試験
	特色選抜試験（英語型・国際型・科学型）

選考方法	**第1次試験** ▶ 適性能力試験（文章読解、英文読解、数理的・図形解法（理系問題））、小論文（第2次合否判定時に使用）
	第2次試験 ▶ 面接（個別）

一般選抜試験（前期・後期）

選考方法	**第1次試験** ▶ 数学、外国語（英語）、理科（物理/化学/生物から2科目）
	第2次試験 ▶ 面接（個別）

大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・後期）

選考方法	**第1次試験** ▶ **前期：**国語（近代以降）、数学（IA/IIBC2科目必須）、理科（物理/化学/生物から2科目）、外国語（英語：リスニング含む）、地理歴史・公民（地理総合、地理探究/歴史総合、日本史探究/歴史総合、世界史探究/公共、倫理/公共、政治・経済/地理総合、歴史総合、公共から1科目） **後期：**数学（IA/IIBC2科目必須）、理科（物理/化学/生物から2科目）、外国語（英語：リスニング含む）
	第2次試験 ▶ 面接（個別）

大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

選考方法	**第1次試験** ▶ 一般選抜試験（前期）と大学入学共通テスト利用選抜試験（前期）の各第1次試験
	第2次試験 ▶ 面接（個別）

別途、地域枠・研究医枠については設置構想中です。

受験生サイト

出願～入学までの流れ　※日程は2025年5月時点での予定です。

2025年

11月

推薦型選抜試験

出願期間
2025年11月1日～10日

- 2025年11月22日　第1次試験
- 2025年11月26日　第1次試験合格者発表
- 2025年11月29日　第2次試験
- 2025年12月 4 日　第2次試験合格者発表

12月

一般選抜試験（前期）

大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

大学入学共通テスト利用選抜試験（前期）

出願期間
2025年12月10日～2026年1月15日

2026年

1月

2026年1月17・18日　第1次試験（大学入学共通テスト）

2026年1月31日　第1次試験

2026年
1月17日・18日
第1次試験
（大学入学共通テスト）

一般選抜試験（後期）

大学入学共通テスト利用選抜試験（後期）

2月

- 2026年2月10日　第1次試験合格者発表
- 2026年2月14日　第2次試験
- 2026年2月20日　第2次試験合格者発表

- 2026年2月13日　第1次試験合格者発表
- 2026年2月21日　第2次試験
- 2026年2月27日　第2次試験合格者発表

出願期間
2026年2月1日～2月20日

3月

- 2026年3月7日　第1次試験
- 2026年3月13日　第1次試験合格者発表
- 2026年3月17日　第2次試験
- 2026年3月21日　第2次試験合格者発表

4月

入学式

オープンキャンパス情報

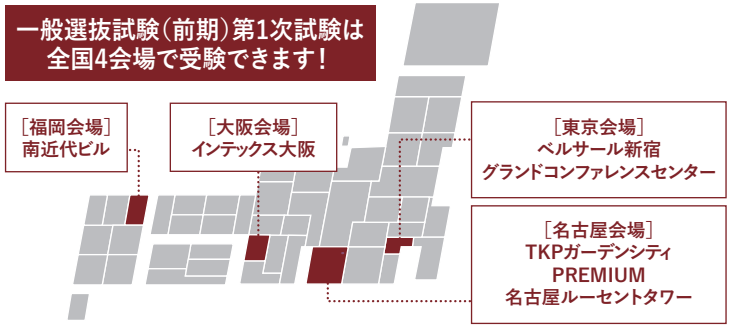
7/20（日）・8/2（土）

医学部教授による模擬講義や
在学生が引率するキャンパスツアー、
各種個別相談会を予定しています。

医学部
オープン
キャンパス

キャンパス
見学会

一般選抜試験（前期）第1次試験は全国4会場で受験できます！



※一般選抜試験（前期）及び大学入学共通テスト以外の本学試験は本学枚方キャンパスで実施予定

よくある質問

入試や学生生活についての疑問や質問にお答えします。

Q 医学部志願者数、入学者数の動向と、男女比率を教えてください。

最近5年間の志願者数、入学者数を男女ごとに示します。

志願者数

年度	2025	2024	2023	2022	2021
男	2,527	2,980	3,036	2,181	2,140
女	2,053	2,377	2,401	1,680	1,700
合計	4,580	5,357	5,437	3,861	3,840

入学者数

年度	2025	2024	2023	2022	2021
男	78	68	61	84	72
女	43	59	66	43	55
合計	121	127	127	127	127

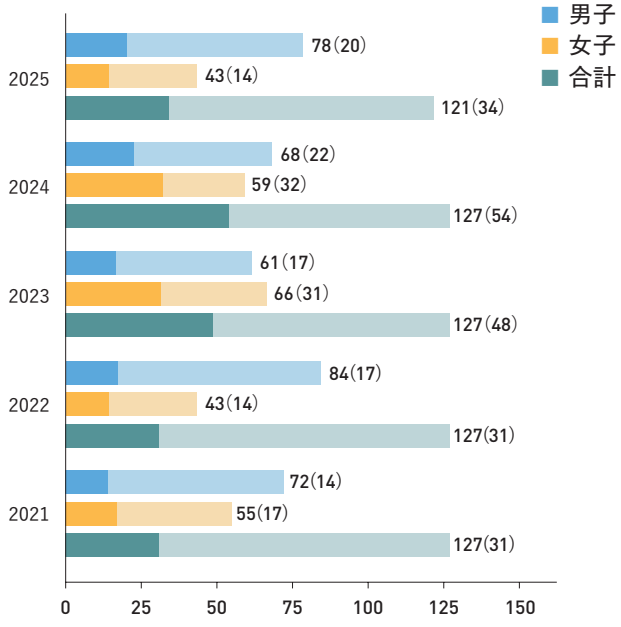
Q 医師国家試験の合格率を教えてください。

新卒業生における最近5年間の医師国家試験合格率を示します。

年	2025	2024	2023	2022	2021
受験者数	134	122	114	100	110
合格者数	121	112	107	98	102
合格率(%)	90.3	91.8	93.9	98.0	92.7

Q 現役と既卒の入学割合を教えてください。

最近5年間の現役・既卒の入学者数を男女ごとに示します。



※棒グラフ左側の色の濃い部分および( )内は、現役生数

Q 入学者における医師子弟の割合を教えてください。

本学入学者の医師子弟の割合は、年度により多少の変化はありますが、およそ4〜5割です。なお、入学の条件に保護者の職業が影響することは一切ありません。

Q 6年間の学費を教えてください。

詳しくはP53をご覧ください。

Q 寄付金はありますか。

本学では、教育・研究施設設備の整備拡充のため、任意の寄付金のご協力をお願いしておりますが、入学の条件に関わるものではありません。

Q 一般選抜試験の各科目の配点と正規合格者の最低点を教えてください。

最近5年間の配点と正規合格者の最低点を示します。

試験科目	配点	2025		2024※		2023※		2022※		2021※	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
数学	150	305点	367点	269点	276点	254点	291点	250点	255点	272点	261点
外国語(英語)	150										
理科(化学)(生物)(物理)	200(2科目)										
総点		500点		400点		400点		400点		400点	

※2024年度までは数学と外国語(英語)の配点は100点です。

Q 一般選抜試験を地方で受験できますか。

令和8年度一般選抜試験(前期)第1次試験は、大阪・東京・名古屋・福岡の4会場で実施します。一般選抜試験(前期)第2次試験および一般選抜試験(後期)第1・2次試験は本学枚方キャンパス医学部棟で実施します。

Q 学生寮はありますか。

学生寮はありませんが、大学周辺にはマンションが多数あります。家賃はワンルームマンションで月5〜6万円です。

※大学での斡旋は行っておりません。

出身校一覧

関西医科大学の「同窓の絆」は、関西圏を中心に、日本各地に拡がっています。

在学生出身高等学校一覧

北海道

北海道

クラーク記念国際
函館ラ・サール
北嶺

東北地方

青森県

県立青森

関東地方

茨城県

江戸川学園取手

東京都

麻布
大妻
開成
海城
吉祥女子
暁星
光塩女子学院高等科
工学院大学附属
城北
女子学院
白百合学園
巣鴨
杉並学院
玉川学園高等部
獨協
豊島岡女子学園
都立青山
都立西
都立白鴎
都立日比谷
都立武蔵野北
広尾学園
本郷
安田学園
早稲田
NHK学園

神奈川県

公文国際学園高等部
県立横浜翠嵐
湘南白百合学園
洗足学園
桐蔭学園
横浜市立南
横浜雙葉

埼玉県

開智未来
県立大宮
県立春日部
栄東
昌平
西武学園文理

千葉県

市川
県立千葉
県立長生
千葉市立千葉

信越地方

長野県

長野県長野
長野県松本深志
文化学園長野
松本秀峰中等教育学校

北陸地方

新潟県

県立高田
県立長岡

富山県

片山学園

石川県

県立金沢泉丘

福井県

県立高志
県立藤島

東海地方

愛知県

金城学院
県立旭丘
県立一宮
県立岡崎
県立春日井南
県立刈谷
県立時習館
県立常滑
滝
東海
名古屋市立向陽
南山
南山(女子部)

岐阜県

鶯谷
県立岐阜
中京

静岡県

加藤学園暁秀
県立磐田南
県立静岡
県立韮山
県立沼津東
県立浜松北
県立浜松西
静岡学園
藤枝明誠

三重県

県立伊勢
皇學館
鈴鹿
高田

近畿地方

大阪府

上宮
大阪教育大学附属
池田校舎
大阪教育大学附属
天王寺校舎
大阪教育大学附属
平野校舎
大阪商業大学
大阪女学院
大阪星光学院
大阪桐蔭
大谷
開明
関西大倉
関西創価
関西大学高等部
関西学院
千里国際高等部
近畿大学附属
金蘭千里
興國
金光八尾
四天王寺
四天王寺東
清教学園
清風
清風南海
相愛
高槻
帝塚山学院
帝塚山学院泉ヶ丘
初芝富田林
府立生野
府立いちりつ
府立大手前
府立鳳
府立春日丘
府立岸和田
府立北野
府立高津
府立四條畷
府立泉陽
府立天王寺
府立富田林
府立三国丘
明星
桃山学院
履正社
早稲田摂陵

兵庫県

小林聖心女子学院
関西学院高等部
近畿大学附属豊岡
県立小野
県立北須磨
県立神戸
県立洲本
県立宝塚北
県立長田
甲南女子
神戸海星女子学院
神戸女学院高等学部
神戸大学附属
中等教育学校
甲陽学院
三田学園
淳心学院
親和女子
須磨学園
滝川
滝川第二
灘
仁川学院
西宮市立西宮
白陵
雲雀丘学園
武庫川女子大学附属
百合学院
六甲学院

京都府

大谷
京都外大西
京都教育大学附属
京都共栄学園
京都女子
京都市立西京
京都市立堀川
京都聖母学院
同志社
同志社女子
東山
府立南陽
府立福知山
府立桃山
府立洛北
洛星
洛南
立命館

滋賀県

県立膳所
県立彦根東
県立水口東

奈良県

県立奈良
智辯学園
奈良カレッジ高等部
帝塚山
東大寺学園
奈良育英
奈良学園
奈良学園登美ヶ丘
奈良女子大学
附属中等教育学校
西大和学園

和歌山県

開智
近畿大学附属新宮
慶風
智辯学園和歌山
和歌山信愛

中国地方

鳥取県

県立倉吉東
県立鳥取西

島根県

県立松江北

岡山県

岡山白陵
県立岡山朝日
県立岡山操山
県立倉敷青陵
県立津山
就実
明誠学院

広島県

ノートルダム清心
近畿大学附属
広島高等学校東広島校
近畿大学附属広島福山校
呉青山
広島学院
広島女学院
広島大学附属福山
修道

山口県

県立萩
県立防府

四国地方

徳島県

県立城東
県立城ノ内中等教育学校
徳島文理

香川県

県立高松
県立丸亀

愛媛県

愛光
県立今治西
済美平成中等教育学校

高知県

土佐

九州地方

福岡県

久留米大学附設
県立城南
県立明善
筑紫女学園
福岡大学附属大濠
福岡雙葉
明治学園
祐誠
リンデンホールスクール
中高学部

佐賀県

弘学館

長崎県

県立長崎北陽台
青雲

熊本県

九州学院
県立熊本
真和

大分県

大分東明
岩田
県立別府鶴見丘

宮崎県

県立宮崎西

鹿児島県

県立鶴丸
志學館高等部
樟南
ラ・サール

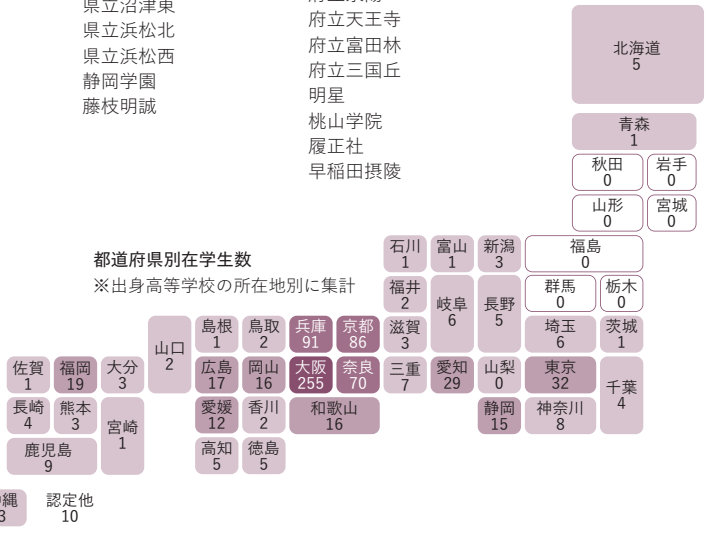
沖縄県

沖縄尚学
県立那覇

海外

スイス

スイス公文学園高等部



※名称は出身高等学校卒業時のものです。

学費・奨学金制度

医師、研究者を目指す夢を、費用の面からも応援します。

学費・奨学金

2023年度入学生より学費を大幅減額しました。

私立トップクラスの低学費

6年間総額は ~~2,770万円~~（2022年度入学生まで）

2,100万円（↓670万円）

（2023年度入学生から）

初年度納入額は ~~570万円~~（2022年度入学生まで）

290万円（↓280万円）

（2023年度入学生から）

特待生に選ばれれば

初年度学納金は**100万円（入学金のみ）**

6年間総額は**1,910万円**に

学費

	初年度				次年度以降（毎年）
	入学手続時		10月（後期分）		
	通常の学生	特待生	通常の学生	特待生	全員共通
入学金	1,000,000円	1,000,000円	—	—	—
授業料	800,000円	0円	800,000円	0円	1,600,000円
実験実習費	50,000円	0円	50,000円	0円	420,000円
施設設備費	50,000円	0円	50,000円	0円	1,100,000円
教育充実費	50,000円	0円	50,000円	0円	500,000円
納期別計	1,950,000円	1,000,000円	950,000円	0円	—
年度別納入金	【通常の学生】2,900,000円　【特待生】1,000,000円				3,620,000円
6年間総計	【通常の学生】21,000,000円　【特待生】19,100,000円				

特待生

一般選抜試験（前期）合格者のうち上位30名の合格者に対し、勉学奨励を目的として、初年度納入金のうち、授業料、実験実習費、施設設備費、教育充実費の全額を免除します。

※1 次年度以降の授業料等は、前・後期の2期に区分し、それぞれ定められた期間（4月・10月）に年額の2分の1に相当する額を納入していただきます。

※2 その他の納入金（慈仁会*入会金、慈仁会会費、学生自治会入会金、学生自治会会費、電子教科書代等）を徴収します。詳細は募集要項をご確認ください。

*慈仁会：本学医学部の保護者会の名称です。

奨学金制度

関西医科大学 医学部 学生奨学金（貸与）

入学後の家計急変により学資の支弁が困難になった学生または卒業後本学に勤務することを希望する学生で、学業成績及び人物性行の良好な2学年から6学年の学生を対象に、審査を経て貸与します。貸与額は学納金のうち授業料及び実験実習費の合計額以内としています。

日本学生支援機構奨学金（貸与）

経済的理由により修学困難な学生に対し学内で希望者を募り、日本学生支援機構に申請します。奨学金の種類は第1種（無利子）と第2種（有利子）があり、機構の基準に則り採用されます。

関西医科大学 慈仁会給付 奨学金（給付）

2学年から6学年までの学生で、学業成績が各学年前年度の上位3位まで、及び人物性行の良好である学生を対象として給付します。
給付額は、年間最大60万円です。

高等教育の修学支援制度

大学等における修学の支援に関する法律に基づき、一定の要件を満たすことの確認を受けた大学等を対象機関とし、授業料・入学料の減免や給付型奨学金の支給が行われる制度です。

詳しくは、本学Webサイトで

医学部同窓会

医師のキャリアを支える同窓会

本学は、1928年の創立以来、実に9,052名に及ぶ卒業生を輩出してきました。「関西医科大学医学部同窓会」は同窓生の絆を深め、親睦を図るために、1933年6月15日、第1回卒業生によって創立された組織です。北海道から九州まで、全国を網羅するネットワークを構築しています。医療知識の勉強会や親睦会の開催など、同窓会会員同士が支え合い、地域ごとに特色のある活動を行っています。

次世代への支援「一般財団法人加多乃会研究助成」

一般財団法人加多乃会は、現役学生や教職員の支援にも力を入れています。先人が残した足跡を、次代へ。次の時代を担う後進の育成支援を惜しまず、積極的に取り組んでいます。現在、11賞19種類の助成を行っています。

■関西医科大学 医学部同窓会 支部一覧

北海道、関東（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川）、静岡、新潟、長野、北陸（富山・石川）、岐阜、福井、愛知、滋賀、三重、京都、奈良、大阪、学内、和歌山、兵庫、鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知、九州北部（福岡・佐賀・長崎・熊本）、大分、南九州（鹿児島・宮崎・沖縄）

Area Map

関西医科大学のある枚方は、安心、便利、愉快に過ごせる学生にうれしい街。
最寄駅の枚方市駅やキャンパス周辺には暮らしに役立つ施設やリフレッシュできる場所がいっぱいです。活気があるのに落着きもある、学生生活を満喫するにはぴったりのエリアです。

A 駅周辺エリア

ステーションヒル枚方

駅東側に枚方モールから続く複合施設。商業施設やホテル、オフィスビル、住宅のほか、行政サービスフロアも。

ヒラカタ ウーヴン Hirakata Woven

北口駅前広場に隣接して建つ商業ビル。クリニックモールの他、ドラッグストアや飲食店も併設。

枚方 T-SITE

駅南口から徒歩1分。7mの本棚がある書店を中心にカフェやマーケット、銀行なども入る文化商業施設。

B 枚方市 総合文化芸術センター

音楽、演劇、アートなどが楽しめる京阪神の新たな文化・芸術拠点。音響効果に優れたホールのほか、ギャラリーやカフェも併設されています。

D 枚方宿本陣跡（三矢公園）

本陣とは公家や大名などが休憩・宿泊する施設で、現在は、本陣跡の由来の案内板や石碑が建っていて、公園になっています。

E アミューズメントエリア

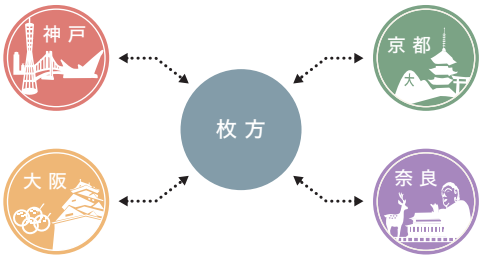
枚方市駅から一駅足を延ばせば、数々のアトラクションで人気のアミューズメントパークに到着！勉強の息抜きにおすすめのスポットです。

HIRAKATA INFORMATION

4つの主要都市を結ぶ街、枚方。

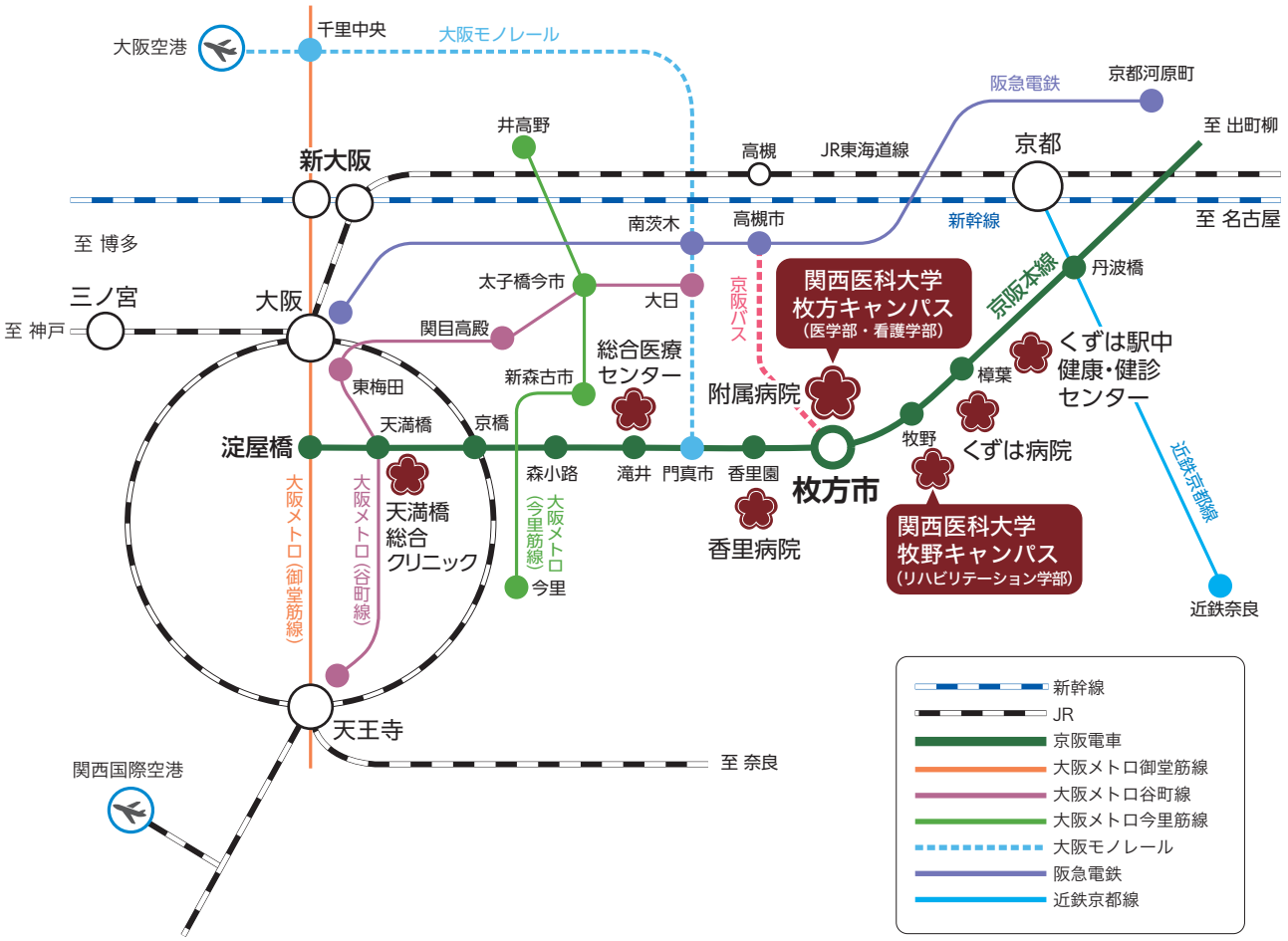
大阪と京都の中間地点に位置し、古くから交通の要として重要視されていた歴史ある街。現在では5つの大学※があり、2万人近くの学生が学ぶ学園都市となっています。また、「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」が立ち上げられるなど、市民の健康増進や地域医療の充実にも積極的な地域です。

※関西医科大学／大阪歯科大学／関西外国語大学／摂南大学／大阪工業大学



ACCESS

京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分の好立地。
充実した交通機関でアクセスも良好、関西圏はもちろん東京方面からでも約3時間です。



新大阪駅(新幹線)から	新大阪(新幹線)	大阪メトロ御堂筋線 約10分	淀屋橋	京阪本線特急 約20分	枚方市	
JR大阪駅から	大 阪(JR東海道線)	JR環状線 約10分	京 橋	京阪本線特急 約15分	枚方市	
高槻方面から	JR高槻 阪急高槻	京阪バス 約25分	枚方市			
京都駅(新幹線)から	京 都(新幹線)	近鉄京都線急行 約10分	丹波橋	京阪本線特急 約20分	枚方市	
神戸方面から	三ノ宮	JR神戸線 約20分	大 阪	JR環状線 約10分	京 橋	京阪本線特急 約15分	枚方市
奈良方面から	近鉄奈良	近鉄京都線急行 約40分	丹波橋	京阪本線特急 約20分	枚方市	
大阪(伊丹)空港から	大阪空港	大阪モノレール 約40分	門真市	京阪本線 約25分	枚方市	

※掲載のルートは一例です。

枚方キャンパス

〒573-1010 大阪府枚方市新町2丁目5番1号
TEL.072 (804) 0101
京阪電車「枚方市」駅徒歩約5分

関西医科大学
KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

〒573-1010　大阪府枚方市新町二丁目5番1号

入試センター
TEL.072-804-0101（代表）
https://www.kmu.ac.jp/
https://www.kmu.ac.jp/juk/（受験生サイト）

大学の学章は、醫（「医」の旧字体）の文字を梅花の輪郭で囲んだもので、2014年6月から正式な学章として使用されています。それまでは副章として用いられており、本学の前身大阪女子高等医学専門学校の校章であったゆかりの深いデザインです。

学生募集要項の請求方法

募集要項をご希望の方は、テレメールをご利用ください。

テレメール
資料請求番号
977142

●資料請求受付サイト
https://telemail.jp

Japan University Accreditation Association
UNIVERSITY ACCREDITED
2022.4～2029.3

関西医科大学は、公益財団法人大学基準協会による大学認証評価の結果、基準に適合していると認定されました。本学は、さらに医学の発展と社会的使命の達成のため、教育・研究・医療活動の向上に努力を続けます。